

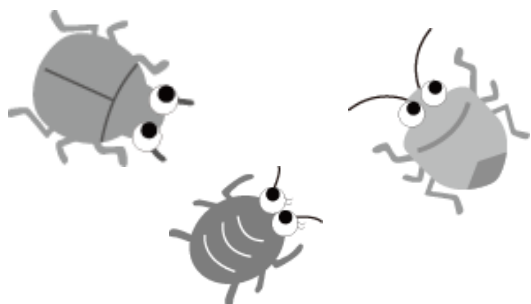


あしたを
育てる。



住友化学園芸

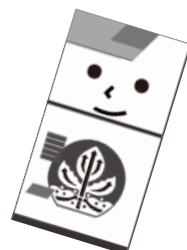
ご自由にご覧ください



家庭園芸薬品検索ガイド

農薬適用一覧表 「作物別索引」

花・野菜・ハーブ・庭木・果樹
病気・害虫でお困りの方へ



2022年版(2022年2月1日現在)

住友化学園芸 適用一覧表 作物別索引(2022/2/1 現在)

■本書の取り扱いについて

本書は住友化学園芸㈱で取り扱っている農薬を、2022/2/1 現在の農薬登録に基づき、作物別索引として取りまとめたものです。

農薬登録の内容は、不定期に追加、変更、削除されることがあります。

また本書では使用時期、使用方法、使用回数、使用量などについては省略して記載している場合もありますので、薬剤の取り扱いについては必ずその薬剤の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

なお登録内容の変更以前に発売された商品の説明書には、本書の内容が反映されていない場合もありますので、ご了承ください。

■本書の見方

※使用時期： その薬剤を使用できる収穫前の日数を示します。「－」＝設定無し

※総使用回数： 栽培期間中、又は庭木や果樹などでは一年間に使用できるその薬剤及びその薬剤の有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

例：「3 回／他 5 回（散布 3 回、灌注 2 回）」＝「本剤 3 回以内、他の同じ有効成分を含む農薬の総使用回数が 5 回以内（散布は 3 回以内、土壌灌注は 2 回以内）」。

有効成分の略称：「アセタ」＝「アセタミプリド」、「アセフェ」＝「アセフェート」、
「エトキ」＝「エトキサゾール」、「還」＝「還元澱粉糖化物」、「カリ」＝「炭酸水素カリウム」、
「キャブ」＝「キャブタン」、「クロ」＝「クロチアニジン」、「キノ」＝「キノキサリン系」、
「シイタケ」＝「シイタケ菌糸体抽出物」、「シフルフェ」＝「シフルフェナミド」、
「脂肪」＝「脂肪酸グリセリド」、「ダイ」＝「ダイアジノン」、
「チオ」＝「チオファネートメチル」、「銅」＝「塩基性塩化銅」、
「トリフ」＝「トリフルミゾール」、「トリ」＝「トリホリン」、「ピリ」＝「ピリダリル」、
「BT」＝「バチルスチューリンゲンシス菌の生芽胞及び産生結晶毒素（BT 剤）」、
「ビフェ」＝「ビフェナゼート」、「ピレ」＝「ピレトリン」、「フェン」＝「フェンプロパトリン」、
「ブプ」＝「ブプロフェジン」、「フル」＝「フルアジナム」、
「ベンチ」＝「ベンチアバリカルブイソプロピル」、「ベノ」＝「ベノミル」、
「ペル」＝「ペルメトリン」、「マラ」＝「マラソン」、「マン」＝「マンデストロビン」、
「ミク」＝「ミクロブタニル」、「メタ」＝「メタアルデヒド」、「メパニ」＝「メパニピリム」

☆：作物名の左の欄に☆印がついているものは 2021 年 1 月 21 日～2022 年 2 月 1 日の間で新規もしくは登録内容に変更があった薬剤です。

使用量の単位の読み替え方：「kg/10a」＝「g/m²」（例 30～40 kg/10a＝30～40g/m²）

使用液量の単位の読み替え方：「L/10a」＝「ml/m²」（例 100～300L/10a＝100～300ml/m²）

型剤	商品名	成分名及び分類
スプレー剤	パイベニカVスプレー	ピレ[虫:ピレスロイド系]
	ベニカAスプレー	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカXスプレー	ペル[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカXネクストスプレー	還[虫菌:食品成分由来] クロ[虫:ネオニコチノイド系] ピリ[虫:UN*] ペル[虫:ピレスロイド系] マン[菌:ストロビルリン系]
	ベニカXファインスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] メパニ[菌:アニリノピリミジン系]
	ベニカグリーンVスプレー	フェン[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカJスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカベジフルVスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカベジフルスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	ベニカマイルドスプレー	還[虫菌:食品成分由来]
	マイローズ殺菌スプレー	ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	GF モストップジンRスプレー	アセタ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]
	モスピラン・トップジンMスプレー	アセタ[虫:ネオニコチノイド系] チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]
エアゾル剤	GF オルトラン C	アセフェ[虫:有機リン系] MEP[虫:有機リン系] トリ[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	カイガラムシエアゾール	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
	園芸用キンチョール E	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカXファインエアゾール	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] メパニ[菌:アニリノピリミジン系]
	ベニカケムシエアゾール	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
粒剤	オルトラン DX 粒剤	アセフェ[虫:有機リン系] クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	家庭園芸用 GF オルトラン粒剤	アセフェ[虫:有機リン系]
	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤 3	ダイ[虫:有機リン系]
	三明デナポン粒剤 5	NAC[虫:カーバメート系]
	ベニカ X ガード粒剤	クロ[虫:ネオニコチノイド系] BT[菌:天然物由来]
ペレット剤	サンケイデナポン 5%ベイト	NAC[虫:カーバメート系]
	ナメナイト	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
	ネキリベイト	ペル[虫:ピレスロイド系]

* 作用機構が不明あるいは不明確な剤

乳剤・液剤・水和剤・フロアブル剤（殺虫剤）	アーリーセーフ	脂肪[虫菌：天然物由来]
	GF オルトラン液剤	アセフェ[虫：有機リン系]
	家庭園芸用 GF オルトラン水和剤	アセフェ[虫：有機リン系]
	オルチオン乳剤	アセフェ[虫：有機リン系] MEP[虫：有機リン系]
	スミソン乳剤	マラ[虫：有機リン系] MEP[虫：有機リン系]
	家庭園芸用スミチオン乳剤	MEP[虫：有機リン系]
	ST ゼンターリ顆粒水和剤	BT[虫：天然物由来]
	ダニ太郎	ビフェ[ダニ：ヒドラジン系]
	バロックフロアブル	エトキ[ダニ：オキサゾリン系]
	ベニカR乳剤	フェン[虫：ピレスロイド系]
	ベニカX乳剤	ペル[虫：ピレスロイド系] ミク[菌：EBI剤（ステロール生合成阻害剤）]
	ベニカS乳剤	ペル[虫：ピレスロイド系]
	ベニカ水溶剤	クロ[虫：ネオニコチノイド系]
	ベニカベジフル乳剤	ペル[虫：ピレスロイド系]
	ベニカマツケア	クロ[虫：ネオニコチノイド系]
	家庭園芸用マラソン乳剤	マラ[虫：有機リン系]
	モスピラン液剤	アセタ[虫：ネオニコチノイド系]
乳剤・液剤・水和剤（殺菌剤）	サンケイエムダイファース水和剤	マンネブ[菌：有機硫黄殺菌剤]
	サンケイオーソサイド水和剤 80	キャブ[菌：有機塩素系]
	家庭園芸用カリグリーン	カリ[菌：無機殺菌剤]
	サンボルドー	銅[菌：銅殺菌剤]
	STサブロール乳剤	トリ[菌：EBI 剤（ステロール生合成阻害剤）]
	STダコニール 1000	TPN[菌：有機塩素系]
	家庭園芸用トップジンMゾル	チオ[菌：ベンゾイミダゾール系]
	パンチョTF顆粒水和剤	シフルフェ[菌：アミド系] トリフ[菌：EBI 剤（ステロール生合成阻害剤）]
	GFベンレート水和剤	ベノ[菌：ベンゾイミダゾール系]
	兼商モレスタン水和剤	キノ[菌虫：キノキサリン系]
	家庭園芸用レンテミン液剤	シイタケ[菌：天然物由来]
	GFワイドヒッター顆粒水和剤	ベンチ[菌：アミノ酸アミドカーバメート系]、TPN[菌：有機塩素系]
粉剤	石原フロンサイド粉剤	フル[菌：その他の合成殺菌剤]
ペースト剤	トップジンMペースト	チオ[菌：ベンゾイミダゾール系]

●適用作物のグループ化について

- ・農薬取締法改正により一部の作物では「いも類」「根菜類」といった作物群での登録が認められるようになりました。作物群名は下記の一覧表の通りですが、グループ化されていない作物は従来通り、作物名毎の登録もあります。
- ・適用作物群に属する作物またはその新品種に該当する薬剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所または販売店と相談することが望ましいです。
- ・「トマト、ミニトマト（直径3 cm以下）」「レタス、非結球レタス」「ピーマン、ししとう」「ねぎ、わけぎ、あさつき」「だいこん、はつかだいこん」はそれぞれの適用作物として登録されます。ハープは「野菜類」に含まれます。ばらは「花き類・観葉植物」に含まれます。
- ・大作物群または中作物群については、これら作物群に含まれるものとして作物名欄に標記されている作物以外のもので、これら作物群に含まれる作物も含まれます。（例：多肉植物、サボテンなどは「花き類・観葉植物」に含まれます。）

※は食用及び家畜飼料の両方に利用される農作物

*「なばな類（茎葉及び花蕾を収穫するもの）」には「太田かぶ」が含まれます。

大作物群	中作物群	小作物群	作物名
野菜類	いも類	ー	アメリカホドイモ、かんしょ、きくいも、キャッサバ、こんにゃく、さといも、ちよろぎ、はすいも（塊茎）、ばれいしょ、みずいも、ヤーコン、やまのいも
	根菜類	ー	うこん、かえんさい、かのごそう、かぶ、甘草、ごぼう、しょうが、葉しょうが、食用あまどころ、食用ききょう（根）、西洋ごぼう、セルリアック、だいこん、チコリ（根株）、てんさい※、にんじん、にんじん（葉）、パースニップ、はつかだいこん、紫うこん、もりあざみ、薬用にんじん、わさびだいこん
	鱗茎類	鱗茎類（根物）	たまねぎ、葉たまねぎ、食用ゆり、にんにく、葉にんにく、のびる、ベルギーエシャロット、らっきょう
		鱗茎類（葉物）	あさつき、ぎょうじゃにんにく、チャイブ、にら、にら（花茎）、にんにく（花茎）、ねぎ、わけぎ
			作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
	豆類（種実）	ー	あずき、いんげんまめ、えんどうまめ、ささげ、そらまめ、だいず※、なたまめ、ふじまめ、べにばないんげん、らっかせい
	豆類（未成熟）	ー	えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟ささげ、未成熟しかくまめ、未成熟そらまめ、未成熟なたまめ、未成熟ふじまめ
	うり類	うり類（未成熟）	赤毛ウリ、エホバク、きゅうり、きゅうり（花）、食用ひょうたん、食用へちま、しろうり、ズッキーニ、ズッキーニ（花）、とうがん、にがうり、はやとuri、ゆうがお
		うり類（成熟）	かぼちゃ、すいか、漬物用すいか、ツノニガウリ、まくわうり、漬物用まくわうり、メロン、漬物用メロン
	なす科果菜類	ー	しょくようほおずき、トマト、ミニトマト、なす
		ピーマン及びとうがらし類	甘長とうがらし、かぐらなんばん、きだちとうがらし、ししとう、とうがらし、ハバネロ、ピーマン、ピカンテ
	あぶらな科野菜（花蕾及び茎）	はなやさい類	カリフラワー、茎ブロッコリー、ブロッコリー
		あぶらな科茎野菜	作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
			コールラビ、ザーサイ
	葉菜類	非結球あぶらな科葉菜類	あざみな、あじみな、あぶらな、飯田冬菜、潮江菜、海野（茎葉）、大高菜、大山そだち、カーボロネロ、かぶな、かほくな、からしな、ケール、ケールッコラ、こまつな、さがみグリーン、さめきな、四川搾菜（茎葉）、千宝菜、タアサイ、体中菜、たかな、食べて菜、チンゲンサイ、チンゲンルッコラ、てごろ菜、なずな、なばな類*、のざわな、パクチョイ、畑わさび、畑わさび（根茎）、畑わさび（葉）、非結球はくさい、非結球メキャベツ、べんり菜、みずな、餅菜、山形みどりな、ラファノブラシカ、ルッコラ、わさびな
		結球あぶらな科葉菜類	作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
			<i>Brassica rapa</i> , <i>B. oleracea</i> , <i>B. juncea</i> 又はこれらの交配種で、非結球の茎葉又は茎葉及び花蕾を収穫するものも含まれる（根菜類、結球あぶらな科葉菜類、はなやさい類及びあぶらな科茎野菜に含まれる作物は除く。）。
			キャベツ、はくさい、メキャベツ
		せり科葉菜類	作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
			あしたば、キャラウエイ（葉）、きんさい、コリアンダー（葉）、せり、セルリー、チャービル、ディル（葉）、とうき（葉）、パセリ、はまぼうふう（葉）、フェネル（葉）、ぼたんぼうふう、みつば
		レタス類	エンダイブ、トレビス、非結球レタス、プンタレッタ、レタス
		レタス類以外のきく科葉菜類	カレープラント、きく（葉）、こおにたびらこ、ごまな、さわあざみ、しゅんぎく、食用西洋たんぽぽ、すいぜんじな、タラゴン、葉ごぼう、ははこぐさ、ほそばわだん、もみじがさ、ヤーコン（茎葉）、よぶすまそう、よめな、よもぎ
		しそ科葉菜類	えごま（葉）、オレガノ、しそ、セージ、タイム、バジル、はつか、マジヨラム、レモンバーム、ローズマリー
		ヒユ科葉菜類	アマランサス（茎葉）、おかひじき、ふだんそう、ほうれんそう
		ー	アイスプラント、うこぎ、えびすぐさ（茎葉）、エルバステラ、エンサイ、おかのり、おらんだわれもこう、かわらけつめい、かんしょ（茎葉）、きゅうり（葉）、食用すいば、食用すべりひゆ、ストリドーロ、つるな、つるむらさき、とうがらし（葉）、どくだみ、はこべ、はぶそう（茎葉）、ポリジ、マーシュ、モロヘイヤ、やなぎたで、ゆきのした、レモングラス、レモンバーベナ
	茎野菜類	ずいき類	さといも（葉柄）、はすいも（葉柄）、みずいも（葉柄）
		ふき類	つわぶき、ふき
		ー	アスパラガス、いたどり（芽）、うど、くきちしゃ、くさそてつ、ぜんまい、フローレンスフェネル、ルパープ、わらび

大作物群	中作物群	小作物群	作物名
野菜類	食用花	－	かんぞう（花）、食用あさがお、食用アスター、食用アリッサム、食用インパチェンス、食用エキザカム、食用カーネーション、食用ぎく、食用金魚草、食用きんせんか、食用コスモス、食用シネリリア、食用ストック、食用せんにちこう、食用トルコギキョウ、食用トレニア、食用ナスダチウム、食用なでしこ、食用パンジー、食用ヒメヒマワリ、食用プリムラ、食用ペゴニア、食用ペチュニア、食用べにばな（花）、食用ペンタス、食用ミニバラ、食用モモイロタンポポ、食用やぐるまぎく、食用ラベンダー、食用リナリア、食用ルドベキア、花オクラ
	－	－	アーティチョーク、あけび（茎葉）、あまちゃ、いちご、いちよう（葉）、オクラ、オリーブ（葉）、ガーデンハックルベリー、かき（葉）、カモミール、ぎぼうし、グアバ（葉）、くこ（果実）、くこ（葉）、クレソン、くわい、サフラン、さんしょう（葉）、しそ（花穂）、じゅんさい、食用アジアンタム、食用アロエ、食用おやまぼくち、食用かえで（葉）、食用桑（葉）、食用月桂樹、食用さくら（葉）、食用さくら（花）、食用サボテン、食用べにばな（茎葉）、食用ほおのき（葉）、たけのこ、たらのき、チコリ、とちゅう（葉）、なんてん（葉）、パニラ、ひきおこし、ひし、びわ（葉）、ふき（ふきのとう）、ほうきぎ、まこもたけ、みょうが（茎葉）、みょうが（花穂）、やぶかんぞう（茎葉）、やまのいも（むかご）、ヤングコーン、れんこん、ローゼル、わさび、わさび（根茎）
きのこ類	－	－	えのきたけ、エリンギ、しいたけ、なめこ、ひらたけ、ぶなしめじ、まいたけ、マッシュルーム
穀類	－	－	稲※、そば
	麦類	－	えんばく※、大麦※、小麦※、ライ麦※
	ヒユ科雑穀類	－	アマランサス（種子）、キノア
	イネ科雑穀類	－	あわ、きび、食用ソルガム※、はとむぎ、ひえ
	とうもろこし	－	とうもろこし（子実）※、未成熟とうもろこし
－	－	－	えごま（種子）、えびすぐさ（種子）、キャラウエイ（果実）、からしな（種子）、ごま※、コリアンダー（果実）、さとうきび、しそ（種子）、食用亜麻、食用おおばこ（種子）、食用べにばな（種子）、食用綿実、茶、ディル（種子）、なたね※、はぶそう（種子）、ひまわり（種子）、フェネル（種子）、ぺぼかぼちゃ（種子）、ホップ
飼料作物	牧草	－	いね科牧草、まめ科牧草
	－	－	飼料用えんばく、飼料用さとうきび、飼料用とうもろこし、ソルガム
果樹類	かんきつ	－	天草、アンコール、伊予柑、大紅みかん、オレンジ、カープチー、かぼず、カラ、河内晩柑、清見、きんかん、グレープフルーツ、サガマンダリン、サマーフレッシュ、シークワサー、じゃばら、不知火、すだち、せとか、セミノール、タロガヨ、たんかん、長門ユズキチ、なつみかん、ネーブル、はっさく、はるか、はるみ、はれひめ、日向夏、ぶんたん、平兵衛酢、ぼんかん、マーコット、みかん、ゆず、ライム、レモン ミカン（ <i>Citrus</i> ）属、キンカン（ <i>Fortunella</i> ）属、カラタチ（ <i>Poncirus</i> ）属又はこれらの交配種で、概ね偏球形、球形又は卵形の果実を収穫するものは、これらの作物群に含まれる。
	仁果類	－	かりん、なし、びわ、マルメロ、りんご
	核果類	もも類	もも、ネクタリン
		小粒核果類	あんず、うめ、すもも 作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
		－	おうとう
	ベリー類等の小粒果実類	－	ぶどう
		ベリー類	アロニア、がまずみ、ぐみ、シーベリー、食用桑（果実）、すぐり、ハスカップ、ふさすぐり、ブラックベリー、ブルーベリー、ボイセンベリー、やまもも、ラズベリー
	－	－	アーモンド、あけび（果実）、アセロラ、アテモヤ、アボカド、いちじく、いちよう（種子）、オリーブ、カカオ、かき、カニステル、キウイフルーツ、グアバ（果実）、くり、くるみ、コーヒノキ、ゴレンシ、ざくろ、サボジラ、さるなし、さんしょう（果実）、ジャボチカバ、食用つばき（種子）、ストロベリーグアバ、チェリモヤ、なつめ、パイナップル、パッションフルーツ、バナナ、パパイア、はまなす（果実）、パンレイシ、ピタヤ、ピタンガ、フェイジョア、ペカン、ペピーノ、ポポー、ホワイトサボテ、マンゴー、ミラクルフルーツ、むべ、リュウガン、レイシ、レンブ

大グループ名	作物名
花き類・観葉植物	【あ】 アイスランドポピー、アイビーゼラニウム、アイリス、アガパンサス、アゲラタム、あさがお、あざみ、アジアンタム、アジュガ、アスター、アスチルベ、アッツザクラ、アナナス、アネモネ、あま、アマゾンリリー、アマドコロ、アメリカンブルー、アリウム、アルストロメリア、アロエ、アンズリウム、インパチエンス、うつぼかずら、エキザカム、エレムルス、おかめざさ、オドントグロッサム、おみなえし、おもと、オンシジウム 【か】 カーネーション、ガーベラ、花月、ガザニア、かすみそう、カトレア、カラー、カラジウム、カランコエ、カルセオラリア、カンガルーポー、観賞用アスパラガス、観賞用ナス、観賞用もうそうちく、カンパニュラ、ききょう、きく、金魚草、きんせんか、グラジオラス、クリサンセマム、クリスマスローズ、クルクマ、クレマチス、グロキシニア、クロッカス、グロリオサ、けいとう、げっとう、ゴールデンクラッカー、コスモス、こちょうらん、ゴデチア、コリウス、コレオプシス 【さ】 さくらそう、サボナリア、サルビア、さわぎきょう、サンセベリア、サンダーソニア、シーマニア、シクラメン、シネラリア、しばざくら、しゃくやく、しゅうめいぎく、宿根アスター、宿根かすみそう、宿根スターチス、しらん、シンビジウム、すいせん、スイトピー、すずらん、スターチス、ストック、ストレプトカーパス、ストレリチア、すなごけ、スパティフィラム、スピードリオン、すみれ、ゼラニウム、セントポーリア、せんにちこう、ソリダゴ、ソリダスター 【た】 だいもんじそう、たदै、たにわたり、ダリア、チューベローズ、チューリップ、つる日々草、ディサ、ディフェンバキア、ディモルホセカ、デージー、デルフィニウム、デンドロビウム、デンマークカクタス、とりかぶと、トルコギキョウ、トレニア 【な】 ナスタチウム、なでしこ、ニーレンベルギア、ニゲラ、日々草、ネモフィラ、ノラナ 【は】 パーペナ、はげいとう、パコパ、はなしょうぶ、はなとりかぶと、花はす、はなびしそう、はぼたん、ばら、パンジー、パンダ、ひおうぎ、ヒポエステス、ひまわり、ひめのぼたん、ひめひまわり、百日草、ヒヤシンス、フィカス・ブミラ、斑入りアマドコロ、フィロデンドロン、ブータンリマツリ、ブプレウラム、ブライダルベール、ブラキカム、フリージア、プリムラ、ブルーサルビア、ブルースター、ブルーデージー、ブルーレースフラワー、フロックス、ブロワリア、ペゴニア、ペチュニア、ヘデラ、ペにばな、ベビーローズ、ペラルゴニウム、ヘリクリサム、ヘルコニア、ペロニカ、ほうせんか、ほおずき、ポーチュラカ、ぼたん、ボトス、ホワイトレースフラワー 【ま】 マーガレット、まつばぼたん、マトリカリア、マリーゴールド、ミムラス、みやこわすれ、ミルトニア、ムスカリ、モンステラ 【や】 やぐるまぎく、ゆうぜんぎく、ユーフォルビア・フルゲンス、ゆり、ユリオプスデージー 【ら】 ラークスパー、ライスフラワー、ラナンキュラス、ラバテラ、ラベンダー、リアトリス、リシマキア、リムナンテス、りんどう、ルドベキア、ルピナス、レザーファン、レッドジンジャー、れんげ、ローレンティア、ロケア、ロベリア 【わ】 わすれなぐさ、わた、われもこう
薬用作物	【あ】 うすばさいしん、おうぎ、おうれん、おけら 【か】 げんのしょうこ、こがねばな 【さ】 じおう、しゃくやく（薬用）、セネガ、せんきゅう、せんぶり 【た】 だいおう、とうき、とうすけぼうふう、とりかぶと（薬用） 【ま】 みしまさいこ 【や】 薬用アロエ、薬用いぐさ、薬用いちい、薬用うど、薬用おもと、薬用カロライナジャスミン、薬用ごぼう、薬用さわぎきょう、薬用すずらん、薬用そてつ、薬用デンドロビウム、薬用なんてん、薬用ほうせんか、薬用ほおずき、薬用りんどう、薬用ロベリア

大グループ名	中グループ名	作物名
樹木類	か し 類	あかがし、あらかし、うばめがし、うらじろがし、しらかし
	し い 類	すだじい、つぶらじい
	つつじ類	アザレア、おおむらさき、くるめつつじ、さつき、しゃくなげ
	つばき類	さざんか、とうつばき、やぶつばき、ゆきつばき
	な ら 類	あべまき、かしわ、くぬぎ、こなら、みずなら
	びやくしん類	かいづかいぶき、はいびやくしん
	ま つ 類	あかまつ、くろまつ、ごようまつ、だいおうしょう
	ヤ シ 類	アレカヤシ、かんのんちく、ケンチャヤシ、シュロ、シュロチク、テーブルヤシ、ナツメヤシ、フェニックス・ロベレニー
		【あ】 あおき、アカシア、あじさい、アッサムニオイザクラ、アフelandラ、アベリア、アラレア、いちい、いちょう、いぬつげ、いぬまき、うめもどき、うるし、えぞまつ、エリカ、おうごんくじゃくひば 【か】 かえで、かくれみの、ガジュマル、かなめもち、かばのき、からまつ、カロライナジャスミン、きり、きづた、きんぼうじゅ、くちなし、クロサンドラ、クロトン、げっきつ、げっけいじゅ、けやき、こうぞ、こうやまき、ゴールドクレスト、こでまり、コトネアスター、ゴムノキ、コルディリネ、コンロンカ 【さ】 さかき、さくら、さるすべり、さんごじゅ、さんごみずき、さんざし、さんしゅゆ、さんたんか、シェフレラ、しきみ、ジャカラнда、ジャスミナム・ポリアンサ、しゃりんばい、じんちょうげ、すぎ、せいよういわなんてん、せいようばくちのき、せんりょう、そてつ 【た】 ちょうせんまき、つげ、デイゴ、デュランタ、どうだんつつじ、とっくりらん、とちのき、とどまつ、とべら、ドラセナ 【な】 ななかまど、なんてん、にしきぎ、にれ、のうぜんかずら、のぼたん 【は】 ハイビスカス、バキラ、はなみずき、ひいらぎなんてん、ひいらぎもくせい、ひさかき、ひのき、ビブナム、ヒペリカム、ヒマラヤスギ、ふう、ブーゲンビリア、ぶな、ふつきそう、ブバルディア、プラタナス、ベンジャミン、ポインセチア、ホクシャ、ぼけ、ポプラ、ポリシャス、ポロニア 【ま】 まさき、まてばしい、まんさく、マンデビラ、みずき、みつまた、もくせい、もくれん、もちのき、もっこく 【や】 やなぎ、やぶさんざし、ユーカリ、ゆきやなぎ、ユッカ、ゆりのき 【ら】 ランタナ、ルリマツリ、れんぎょう
芝	西洋芝	西洋芝（オーチャードグラス）、西洋芝（ケンタッキーブルーグラス）、西洋芝（ティフトン）、西洋芝（パーミューダグラス）、西洋芝（フェスク）、西洋芝（ブルーグラス）、西洋芝（ペレニアルライグラス）、西洋芝（ペントグラス）、西洋芝（ライグラス）
	日本芝	日本芝（こうらいしば）、日本芝（ひめこうらいしば）、日本芝（のしば）
【グループ化に含まれない作物】		
いぐさ、桑、ケナフ、しちとうい、センチピードグラス、たばこ		

目次

■グループ登録

●花き類・観葉植物	11
●樹木類	12
●果樹類	13
●小粒核果類	13
●野菜類	13
●せり科葉菜類	14
●いも類	14
●うり類	14
●しそ科葉菜類	14
●非結球あぶらな科葉菜類	14
●非結球レタス	14
●豆類(種実)	14
●豆類(未成熟)	15

■ア

●アイリス	15
●あかまつ	15
●あけび(果実)	15
●あさつき	15
●あしたば	15
●あずき	15
●アスター	16
●アスパラガス	16
●アテモヤ	16
●甘長とうがらし	16
●アリウム	16
●アロニア	16
●あわ	16
●あんず	16
●アンスリウム	16
●いちご	16
●いちじく	17
●いぬつげ	17
●いぬまき	17
●稲	17
●稲(箱育苗)	17
●いんげんまめ	17
●うど	18
●うめ	18
●えごま(種子)	18
●えだまめ	18
●エンサイ	18
●エンダイブ	18
●えんどうまめ	18
●オクラ	18
●オリーブ	19
●オリーブ(葉)	19
●オンシジウム	19

■カ

●カーネーション	19
●ガーベラ	19

●かえで	20
●かき	20
●花月(金のなる木)	20
●カトレア	21
●かなめもち	21
●かのこそう	21
●かぶ	21
●かぼちゃ	21
●からしな(種子)	21
●カリフラワー	21
●かりん	22
●かんきつ	22
●かんきつ(みかんを除く)	23
●かんきつ(夏みかんを除く)	23
●かんきつ(苗木)	23
●キウイフルーツ	23
●ききょう	23
●きく	23
●きく(葉)	24
●キャベツ	24
●きゅうり	26
●きり	28
●茎ブロッコリー	28
●くちなし	28
●グラジオラス	28
●くり	28
●クロトン	28
●くろまつ	28
●桑	28
●くわい	28
●げっきつ	29
●コスモス	29
●こでまり	29
●ごぼう	29
●ごま	29
●こまつな	29
●小麦	29
●こんにゃく	29

■サ

●さかき	29
●さくら	29
●さくら(幼木)	29
●さくらんぼ(おうとう)	29
●さざんか	30
●さつまいも(かんしょ)	30
●さといも	30
●さといも(葉柄)	30
●さやいんげん	30
●さやえんどう	30
●さるすべり	30
●さるなし	31
●サルビア	31
●さんごじゅ	31
●さんしょう(果実)	31

●さんしょう(葉).....	31
●しいたけ.....	31
●しきみ.....	31
●シクラメン.....	31
●ししとう.....	31
●しそ.....	31
●しそ(花穂).....	31
●シネリリア.....	31
●芝.....	31
●西洋芝(ベントグラス).....	32
●西洋芝(パーミューダグラス).....	32
●日本芝.....	32
●日本芝(こうらいしば).....	32
●じゃがいも(ばれいしょ).....	32
●しゃくやく.....	32
●しゃくやく(薬用).....	32
●しゃりんばい.....	32
●宿根アスター.....	33
●宿根かすみそう.....	33
●宿根スターチス.....	33
●しゅんぎく.....	33
●しょうが.....	33
●食用亜麻.....	33
●食用ぎく.....	33
●食用さくら(葉).....	33
●食用へちま.....	33
●食用ほおずき.....	33
●食用ミニバラ.....	33
●食用ゆり.....	33
●飼料作物.....	33
●しろうり.....	33
●しろな.....	33
●シンビジウム.....	33
●すいか.....	33
●スイトピー.....	34
●スターチス.....	34
●ズッキーニ.....	34
●ストック.....	34
●すもも.....	34
●セネガ.....	34
●ゼラニウム.....	34
●せり.....	34
●セルリー.....	34
●せんきゅう.....	34
●せんにちこう.....	35
●せんりょう.....	35
●そば.....	35
●そらまめ.....	35
●未成熟そらまめ.....	35
●ソリダゴ.....	35

■タ

●だいおうしょう.....	35
●だいこん.....	35
●だいず.....	36

●たであい.....	36
●たばこ.....	36
●たまねぎ.....	36
●たらのき.....	37
●茶.....	37
●チューリップ.....	38
●チンゲンサイ.....	38
●漬物用すいか.....	38
●つつじ類.....	38
●つばき類.....	39
●つるむらさき.....	39
●デイゴ.....	39
●てんさい.....	39
●とうがらし類.....	39
●とうがん.....	39
●とうき.....	39
●とうもろこし.....	39
●未成熟とうもろこし.....	39
●トマト.....	40
●トルコギキョウ.....	41
●トレビス.....	42

■ナ

●なし.....	42
●なし(無袋栽培).....	42
●なす.....	42
●なたね.....	44
●なつめ.....	44
●なばな.....	44
●なばな類.....	45
●なばな類(なばな、を除く).....	45
●にがうり.....	45
●にしきぎ.....	45
●にら.....	45
●にら(花茎).....	45
●にんじん.....	45
●にんにく.....	45
●ねぎ.....	45
●ネクタリン.....	46
●のざわな.....	46

■ハ

●ハーベナ.....	46
●パイナップル.....	47
●パイナップル(苗木).....	47
●はくさい.....	47
●葉ごぼう.....	48
●葉しょうが.....	48
●はすいも(葉柄).....	48
●ハスカップ.....	48
●パセリ.....	48
●葉たまねぎ.....	48
●はっか.....	48
●はつかだいこん.....	48
●パッションフルーツ.....	48

●はなっこりー	48
●はなみずき	48
●パパイヤ	48
●はぼたん	48
●はまなす(果実)	49
●ばら	49
●パンジー	51
●ピーマン	51
●ひいらぎもくせい	52
●ひえ	52
●ピタヤ	52
●ひまわり	52
●びゃくし	52
●ひろしまな	52
●びわ	52
●びわ(葉)	52
●斑入りアマドコロ	52
●ふき	52
●ふじまめ	52
●ぶどう	52
●ぶどう(小粒種)	53
●ぶどう(大粒種)	53
●ぶな(伐倒木)	53
●プラタナス	53
●プリムラ	53
●ブルーベリー	53
●ブロッコリー	53
●ペゴニア	54
●ペチュニア	54
●ポインセチア	54
●ほうれんそう	54
●ぼたん	54
●ホップ	54

■マ

●まくわうり	54
●まさき	54
●マリーゴールド	55
●マルメロ	55
●マンゴー	55
●実えんどう	55
●みかん	55
●みしまさいこ	55
●みずかけな	55
●みずな	55
●みつば	56
●ミニトマト	56
●みやこわすれ	57
●みょうが(花穂)	57
●みょうが(茎葉)	57
●麦類	57
●メキャベツ	57
●メロン	57
●もも	58
●もりあざみ	58

●モロヘイヤ	59
--------	----

■ヤ

●やなぎ	59
●やまのいも	59
●やまのいも(むかご)	59
●ヤングコーン	59
●ゆうがお	59
●ゆきやなぎ	59
●ゆり	59

■ラ

●らっかせい	59
●らっきょう	59
●リアトリス	59
●リーフレタス	59
●りんご	59
●りんご(苗木)	60
●りんどう	60
●レタス	61

■ワ

●わけぎ	61
------	----

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	花き類・観葉植物	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用スミチオン乳剤		—	6回	
				家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	発生初期	5回
	花き類・観葉植物 (きく、宿根スターチス、 カーネーション、アリウムを除く)	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡				
	花き類・観葉植物	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)
☆	花き類・観葉植物(ばら、 ガーベラ、きく、バーベナ、 パンジー、花月を除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
	花き類・観葉植物 (ばら、ペゴニア、はばたん、 ガーベラを除く)		オルトランDX粒剤	1g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
	花き類・観葉植物		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物 (きく、宿根スターチス、 カーネーション、アリウムを除く)		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡			株元散布
	花き類・観葉植物		スミソン乳剤	1000倍	—	6回	散布
	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)		パイベニカVスプレー	原液	発生初期		
☆	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)		ベニカAスプレー		—		散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物(ばらを除く)		ベニカR乳剤	100倍	—	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
☆	花き類・観葉植物(ばら、 ガーベラ、バーベナを除く)	アブラムシ類	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
	花き類・観葉植物(ばらを除く)		ベニカXスプレー	原液			
	花き類・観葉植物(ばら、 きく、サルビアを除く)		ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
☆	花き類・観葉植物(ばら、 ガーベラ、きく、バーベナ、 パンジー、花月を除く)		ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
	花き類・観葉植物 (ばら、ペゴニアを除く)		ベニカXファインスプレー		発生初期	5回/フェン6回/ミク5回	散布
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカグリーンVスプレー		—	4回/クロ4回/フェン6回	
☆	花き類・観葉植物(ばら、きく、 はばたん、マリーゴールド、 カーネーションを除く)		ベニカJスプレー		発生初期	4回	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回/クロ4回/ミク5回	散布
	花き類・観葉植物(きくを除く)		ベニカベジフルVスプレー	原液	—	4回	
	花き類・観葉植物 (ガーベラ、カトレアを除く)		ベニカベジフルスプレー		発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)		ベニカベジフル乳剤	300～600倍		—	散布
	花き類・観葉植物		ベニカマイルドスプレー	原液		6回	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物 (きく、ばら、ペチュニアを除く)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布
	花き類・観葉植物(きく、ばら、 プリムラ、シンビジウムを除く)		GFモストップジンRSスプレー	原液		5回	
	花き類・観葉植物		モスピラン・トップジンM スプレー			4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
	花き類・観葉植物		ベニカXネクストスプレー	原液		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
	花き類・観葉植物		カイガラムシ類	カイガラムシエアゾール	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
	花き類・観葉植物	カタツムリ類		ナメナイト	1～3kg/10a	6回	株元散布
☆	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカベジフル乳剤	300倍		—	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物	コナジラミ類	ベニカXファインスプレー	原液		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布
	花き類・観葉植物		ベニカマイルドスプレー			6回	
	花き類・観葉植物	ナメクジ類	ナメナイト	1～3kg/10a	—	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
☆	花き類・観葉植物(ばら、 ガーベラ、きく、バーベナ、 パンジー、花月を除く)	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			4回	散布(150～500L/10a)
	花き類・観葉植物	ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	—	1回	散布(100～300L/10a)
	花き類・観葉植物		バロックフロアブル	2000倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)
	花き類・観葉植物(ばらを除く)		ベニカR乳剤	100倍	—	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
☆	花き類・観葉植物(ばら、 ガーベラ、きく、バーベナ、 パンジー、花月を除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			—	
	花き類・観葉植物		ベニカマイルドスプレー			6回	
	花き類・観葉植物		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	花き類・観葉植物 (きく、ばら、ペチュニアを除く)	ハダニ類	GFモストツジンスプレー	原液	発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布		
	花き類・観葉植物	バッタ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)		
		ハマキムシ類							
☆	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)	ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	6回	散布		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布		
	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)		
	花き類・観葉植物 (きく、宿根スターチス、 カーネーション、アリウム除く)		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡			株元散布		
☆	花き類・観葉植物 (はばたんを除く)		ベニカAスプレー	原液		6回	散布		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
	花き類・観葉植物	うどんこ病	アーリーセーフ	600倍	—	—	散布(150～500L/10a)		
	花き類・観葉植物(きくを除く)		家庭園芸用 カリグリーン	800倍	発病初期	—	散布(150～500ml/㎡)		
	花き類・観葉植物 (ばら、きく、チューリップ、ゆり、 りんどうを除く)		STダコニール1000	1000倍	—	6回	散布(100～300L/10a)		
	花き類・観葉植物		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ5回/トリフ5回			
	花き類・観葉植物 (ばら、きく、サルビアを除く)		ベニカXスプレー	原液		—		散布	
☆	花き類・観葉植物(ばら、 ガーベラ、きく、バーベナ、 パンジー、花月を除く)		ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回			
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー		発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
	花き類・観葉植物(ばら、きく、 はばたん、マリーゴールド、 カーネーションを除く)		ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回			
	花き類・観葉植物(きくを除く)		ベニカベジフルVスプレー		発生初期	4回/クロ4回/ミク5回			
	花き類・観葉植物		ベニカマイルドスプレー		発病初期	—			
	花き類・観葉植物(ばらを除く)		マイロース殺菌スプレー		—	—			
	花き類・観葉植物 (カーネーションを除く)		兼商モレスタン水和剤		2000～3000倍	発病初期	10回		散布(100～300L/10a)
	花き類・観葉植物	ピシウム・リゾクトニ ア菌による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ8回	種子粉衣		
☆	花き類・観葉植物(ばら、 ガーベラ、バーベナを除く)	灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布		
	花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布		
	花き類・観葉植物 (ばら、りんどう、せんになちこう、 コスモス、ひまわり、 シネリア、スイトビー、 みやこわすれ、アンズリウム、 斑入りアマドコロを除く)	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)		
	花き類・観葉植物 (ばら、きく、チューリップ、 ゆり、りんどうを除く)	斑点病	STダコニール1000	1000倍		6回			
	花き類・観葉植物 (ばら、りんどう、せんになちこう、 コスモス、ひまわり、 シネリア、スイトビー、 みやこわすれ、アンズリウム、 斑入りアマドコロを除く)	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		8回			
		立枯病							
	樹木類(つつじ類、 つばき類、さくらを除く)	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)		
	樹木類	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		—	6回			
☆	樹木類(くちなしを除く)		ベニカAスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布		
☆	樹木類 (つつじ類、ひいらぎもくせい、 まさき、さくらを除く)		ベニカXネクストスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
	樹木類(つつじ類、 ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー						
	樹木類(くちなしを除く)		ベニカベジフル乳剤			600～1200倍		6回	散布(200～700ml/㎡)
	樹木類	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	500～1000倍	—				
	樹木類(つつじ類を除く)	カイガラムシ類	オルチオン乳剤	200倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)		
	樹木類		カイガラムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
☆	樹木類 (つつじ類、ひいらぎもくせい、 まさき、さくらを除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布		
	樹木類(つつじ類、 ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
	樹木類(くちなしを除く)		ベニカベジフル乳剤			600～1200倍		6回	散布(200～700ml/㎡)
	樹木類		アメリカシロヒトリ			家庭園芸用スミチオン乳剤		500～1000倍	—
	樹木類(つつじ類を除く)		ケムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
	樹木類	園芸用キンチョールE		—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	樹木類	ケムシ類	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期	—	散布(200～700ml/㎡)	
			パイペニカVスプレー	原液	—	6回	散布	
☆	樹木類(くちなしを除く)		ペニカAスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
☆	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、さくらを除く)		ペニカXネクストスプレー			6回/還元—/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回		
	樹木類(つつじ類、さるすべりを除く)		ペニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射(30cm離す)	
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ペニカXファインスプレー		発生初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	散布	
	樹木類		ペニカS乳剤	400～800倍		6回	散布(200～700ml/㎡)	
	樹木類(まさき、つつじ類、くちなし、さんごじゅ、さるすべりを除く)		ペニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射(30cm離す)	
☆	樹木類(つつじ類、かなめもちを除く)		ペニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
	樹木類(くちなしを除く)		ペニカベジフル乳剤	600～1200倍			散布(200～700ml/㎡)	
	樹木類	ペニカマツケア	250倍	—	4回	散布(200～700L/10a)		
☆	樹木類(さくら、つつじ類、つばき類、くちなし、まさき、さんごじゅを除く)	コガネムシ類(幼虫)		GFオルトラン液剤	発生初期	5回	生育期株元灌注(1L/㎡)	
☆	樹木類(くちなしを除く)	シャクトリムシ類		ペニカAスプレー		原液	6回	散布
	樹木類			ペニカS乳剤		400～800倍		散布(200～700ml/㎡)
	樹木類(くちなしを除く)		ペニカベジフル乳剤	600～1200倍				
	樹木類	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	—	1回	散布(200～700L/10a)	
		フラーバラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布(200～700ml/㎡)	
☆	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、さくらを除く)	うどんこ病	ペニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元—/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布	
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ペニカXファインスプレー		発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
	樹木類(こでまり、ポインセチア、やなぎを除く)		兼商モレスタン水和剤	2000倍		10回	散布(100～700L/10a)	
	樹木類	ごま色斑点病	GFベンレート水和剤	2000倍	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	—	散布(200～700ml/㎡)	
		炭疽病						
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液		1回/チオ5回	塗布	
		輪紋葉枯病	GFベンレート水和剤	2000倍		発病初期	散布(200～700ml/㎡)	
	果樹類	アブラムシ類	ペニカマイルドスプレー	原液	—	収穫前日	散布	
		ハダニ類						
		ハマキムシ類	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍		発生初期 但し、収穫前日まで	散布(200～700ml/㎡)	
		うどんこ病	ペニカマイルドスプレー	原液		収穫前日	散布	
	果樹類(小粒核果類、もも、りんご、なし、かき、マルメロ、かりん、いちじく、かんきつ、おうとう、びわ、キウイフルーツ、ぶどう、くり、オリーブを除く)	切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト		剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回	塗布	
	小粒核果類	ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫3日前	1回	散布(200～700L/10a)	
		すす斑病	サンケイ	800倍	収穫21日前	3回		
		黒星病	オーソサイド水和剤80	800～1000倍				
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回/チオ(すもも6回(塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布3回)、その他小粒核果類6回(塗布3回、散布3回))	塗布	
	野菜類(はくさいを除く)	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)	
	野菜類		ペニカマイルドスプレー	原液			散布	
	野菜類(はくさいを除く)	オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/㎡)	
		コナガ		1000～2000倍				
	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)	
	野菜類		ペニカマイルドスプレー	原液			散布	
	野菜類(はくさいを除く)	シロイチモジヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/㎡)	
		ハスモンヨトウ						
	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)	
	野菜類		ペニカマイルドスプレー	原液			散布	
	野菜類(はくさいを除く)	ヨトウムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/㎡)	
	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日		散布(150～500L/10a)	
	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)		家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍			散布(100～300ml/㎡)	
	野菜類		ペニカマイルドスプレー	原液			散布	
	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)	さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍			散布(100～300ml/㎡)	
	野菜類	ビシウム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	野菜類	フザリウム菌による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量の0.16%	は種前	1回	粉衣	
	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)	灰色かび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(100～300ml/㎡)	
	せり科葉菜類(せりを除く)	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	は種後から 2～3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/㎡)	
	いも類	アブラムシ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布	
		コナジラミ類						
		ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/㎡)	
		ハダニ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日		散布	
	うどんこ病							
	うり類(漬物用)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000～3000倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
	うり科野菜類	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—		
	うり類(漬物用)	ウリハムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000～3000倍	収穫前日	3回		
		ハダニ類						
	うり類(漬物用、 ただし、ゆうがおを除く)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)	
	うり類(漬物用)		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回		
	うり類(漬物用、 ただし、ゆうがおを除く)	炭疽病	STダコニール1000	1000倍		4回		
	うり類(漬物用)		GFベンレート水和剤		定植前～収穫45日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(150～300ml/株)	
	うり類(漬物用、 ただし、ゆうがおを除く)	つる枯病	STダコニール1000		収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)	
		べと病						
	しそ科葉菜類 (えごま(葉)を除く)	ハダニ類	ダニ太郎	1500倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)	
☆	非結球あぶらな科葉菜類 (しろな、みずな、なばな類を除く)	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
☆	非結球あぶらな科葉菜類 (ケール、からしな、ルッコラ、 四川搾菜(莖葉)、畑わさび、 畑わさび(葉)を除く)	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫7日前	1回	散布(100～300ml/㎡)	
☆	非結球あぶらな科葉菜類 (こまつな、チンゲンサイ、なばな 類、みずなを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回		
☆			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
	非結球あぶらな科葉菜類 (みずな、チンゲンサイを除く)	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫21日前	1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	
☆	非結球あぶらな科葉菜類 (ケール、こまつな、みずな、 のざわな、なばな、 みずかけなを除く)	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和	
	非結球あぶらな科葉菜類 (みずな、チンゲンサイを除く)	白斑病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫21日前	1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	
	非結球レタス	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回		
☆	非結球レタス (リーフレタスを除く)		ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	2回	散布	
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)	
☆			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前		散布	
	非結球レタス	オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
☆		ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)		散布(100～300ml/㎡)
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	3回		
		すそ枯病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
		ビッグベイン病						
		アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
	豆類(種実、ただし、そらまめ、 だいずを除く)	家庭園芸用スミチオン乳剤	収穫21日前		4回			
	豆類(種実、ただし、だいず、 あずき、いんげんまめ、 らっかせいを除く)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布	
	豆類(種実)		ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—		
	豆類(種実、ただし、そらまめ、 だいずを除く)	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
	豆類(種実)	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ だいず6回(種子粉衣1回、粒剤5 回(生育期処理4回))、あずき4回(種子粉 衣1回、は種時処理1回、生育期処理3回)、 いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2 回)、らっかせい1回、上記以外豆類(種実) 4回(種子粉衣1回、粒剤3回)	土壌混和	
		コガネムシ類(幼虫)						
			コナジラミ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布
	豆類(種実、ただし、そらまめ、 だいずを除く)	シロイチモジマダラ メイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
								ダイズサヤタマバエ

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	豆類(種実)	タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ だいず6回(種子粉衣1回、粒剤5回(生育期処理4回))、あずき4回(種子粉衣1回、は種時処理1回、生育期処理3回)、いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2回)、らっかせい1回、上記以外豆類(種実)4回(種子粉衣1回、粒剤3回)	土壌混和	
		ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
	豆類(種実)	ハダニ類	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布	
	豆類(種実、ただし、そらまめ、だいずを除く)	マメシンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
		マメヒメサヤムシガ						
	豆類(種実)	うどんこ病	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布	
	豆類(種実、ただし、だいず、いんげんまめ、えんどうまめ、らっかせいを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫14日前	4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)	
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	3回		
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アズキノメイガ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前			
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	豆類(未成熟、ただし、えだまめを除く)		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回		
			ベニカベジフルスプレー	原液				
			豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ベニカベジフル乳剤	450倍			収穫14日前
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前			散布(100～300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	450倍					
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤		2000倍	収穫7日前		
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	シロイチモジ マダラメイガ ダイズサヤタマバエ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	豆類(未成熟)	ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	株元散布		
		ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ハモグリバエ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前		3回	
			豆類(未成熟)	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	フキノメイガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前			
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	マメシンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前		4回	
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前			3回
				ベニカベジフル乳剤				
	豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前			
	豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前		4回	
	豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前		3回	
				ベニカベジフル乳剤				450倍
	豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどうを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前		3回/ペノ6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/㎡)
		立枯病		1000倍	発芽14日後			
	アイリス	青かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400倍	植付前		8回	球根浸漬(30分)
	あかまつ	マツノマダラカミキリ成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から発生初期		4回	散布(3L/本)樹高10m
	あけび(果実)	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)	
	あさつき	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
		タネバエ						
		ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液				収穫14日前
			ベニカベジフルVスプレー					
		ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
	ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布		
	あしたば	黒枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300L/10a)	
	あずき	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
☆		アズキノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前		散布	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前			
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法				
☆	あずき	アズキノメイガ	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)				
☆		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前		散布				
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時の処理1回、 は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)				
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍							
			ベニカベジフル乳剤	450倍		3回					
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍							
		コガネムシ類(成虫)	バロックフロアブル								
		ハダニ類	ベニカR乳剤	100倍							
				2000倍							
		ハモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍							
		マメシクイガ									
☆		マメホソクチゾウムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(は種時の処理1回、 は種後3回)					
☆		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	3回					
	アスター	ウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(100～300ml/㎡)				
☆	アスバラガス	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布				
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)				
☆			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布				
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布				
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)				
			ベニカベジフル乳剤	450倍			散布				
☆		ジュウシホシクビナガ ハムシ	ベニカAスプレー	原液			散布				
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)				
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍							
		ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布				
☆		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡			株元散布				
			ヨトウムシ	ベニカAスプレー			原液	散布			
				ベニカS乳剤			200倍	散布(100～300ml/㎡)			
		ベニカベジフル乳剤		300倍							
		疫病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～400L/10a)				
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1500倍		3回/ベンチ3回/TPN4回	散布(100～300ml/㎡)				
			褐斑病	STダコニール1000		1000倍	4回	散布(100～400L/10a)			
		株腐病	GFベンレート水和剤	2000倍		4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)				
		茎枯病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～400L/10a)				
			GFベンレート水和剤	2000倍		4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)				
		斑点病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～400L/10a)				
		アテモヤ	ハダニ類	ダニ太郎		1000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)		
	甘長とうがらし	炭疽病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)				
	アリウム	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布				
		アブラムシ類		6g/㎡							
		ネギコガ									
		ヨトウムシ類									
	アロニア	シンクイムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)				
	あわ	アワノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	－	散布(100～300ml/㎡)				
	あんず	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)				
		すす斑病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回					
		黒星病									
	アンスリウム	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	－	8回	散布(100～300L/10a)				
		立枯病									
		苗立枯病									
		根腐病									
	いちご	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300ml/㎡)				
			バイベニカVスプレー	原液		5回	散布				
			ベニカR乳剤	100～200倍		3回	散布(100～300ml/㎡)				
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ1回/BT-	植穴処理土壌混和				
			ベニカグリーンVスプレー	原液	収穫前日	3回	散布				
			ベニカベジフル乳剤	450倍		5回	散布(100～300ml/㎡)				
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前						
		ナメクジ類	ナメナイト	3kg/10a	収穫前日	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布				
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回					
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	2回	散布(100～300L/10a)				
			バロックフロアブル	2000倍		1回	散布(100～350L/10a)				
			ベニカR乳剤	100～200倍		3回	散布(100～300ml/㎡)				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	いちご	ハダニ類	ベニカグリーンVスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ミカンキイロ アザミウマ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回
		萎黄病	GFベンレート水和剤	500倍	仮植前	1回/ベノ9回(種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期灌注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	苗根部浸漬(1～3時間)
					育苗期		灌注(50～100ml/株)
					本圃定植後 但し、収穫30日前		灌注(100ml/株)
		うどんこ病	STサブロール乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布(100～300L/10a)
			パンチョTF顆粒水和剤			2回/シフルフェ2回/トリフ5回	
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ1回/BT-	植穴処理土壌混和
			ベニカグリーンVスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			兼商モレスタン水和剤	3000～4000倍		2回	散布(100～300L/10a)
☆		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	500倍	仮植前	1回/ベノ9回(種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期灌注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	苗根部浸漬(10～30分)
	育苗期				灌注(50～100ml/株)		
	本圃定植後 但し、収穫30日前				灌注(100ml/株)		
☆	灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回	散布(100～300L/10a)	
☆	芽枯病						
☆	いちじく	アザミウマ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回	散布
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	2000倍	収穫45日前	1回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日	2回	散布(200～700ml/㎡)
☆		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液		2回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(200～700ml/㎡)
☆		イチジクヒトリモドキ	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカS乳剤	300倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	450倍			
		カミキリムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布
			ベニカベジフルスプレー	原液			
		クワカミキリ	園芸用キンチョールE	－	収穫前日	2回	【専用/スルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用/スルにつけかえ、食入部に/スルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍		－	散布(200～700L/10a)
			ダニ太郎	1000倍		1回	
			バロックフロアブル	2000倍		2回	
		疫病	STダコニール1000				
		株枯病	GFベンレート水和剤	1000倍		収穫30日前	5回
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回/チオ14回 (塗布3回、灌注6回、散布5回)	塗布
		黒かび病	STダコニール1000	2000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)
		黒葉枯病					
		さび病					
	いぬつげ	枝枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期	6回	散布(200～700ml/㎡)
	いぬまき	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200～700L/10a)
	稲	イネシガラセシチュウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	は種前	1回/MEP3回(種もみ処理1回、育苗箱散布1回、本田2回)	6～72時間浸漬
	稲(箱育苗)	苗立枯病 (リゾプス菌)	STダコニール1000	500～1000倍	は種時～緑化期 但し、は種14日後まで	2回	灌注(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当たり500ml)
				1000～2000倍			灌注(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当たり1L)
	いんげんまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		
		インゲンマメゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前		
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日		
		カメムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000～4000倍			
		コガネムシ類(成虫)		2000倍	収穫7日前		
		ハダニ類					
		ハモグリバエ					
		マメシクイガ		1000倍			
	角斑病	GFベンレート水和剤	1000～1500倍		4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	いんげんまめ	菌核病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)	
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍	収穫30日前	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300L/10a)	
	うど	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	根株養成期 但し収穫150日前	4回	散布(100～300ml/㎡)	
		ウドノメイガ						
		センノカミキリ						
		ヒメシロコブゾウムシ						
		ヨトウムシ						
		菌核病	GFベンレート水和剤	500倍	種株冷蔵保存前	1回	種株浸漬(30分)	
	うめ	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫200日前)	3回/TPN4回 (散布は3回、根株瞬間浸漬1回)	散布(100～300L/10a)	
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		
			ベニカベジルスプレー	原液	収穫3日前	3回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	2回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)	
			モスピラン液剤	500倍	収穫前日	3回	散布(200～700L/10a)	
		アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
		カイガラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		
		クビアカツヤカミキリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	成虫発生初期 但し、収穫14日前	2回		
		ケシキスイ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回		
		ケムシ類		2000～4000倍				
		ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
		黒星病	GFベンレート水和剤	3000倍		1回		
		すす斑病						
	えごま(種子)	ベニフキノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
	えだまめ	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(は種時の処理1回、 は種後3回)	散布	
			ベニカベジルスプレー	原液	収穫3日前		散布(100～300ml/㎡)	
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日		散布	
			ベニカベジルスプレー	原液	収穫3日前	散布		
		ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡			生育期株元散布	
		フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(は種時の処理1回、 は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		マメシンクイガ						
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前	3回/ペノ6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)		
		紫斑病						
		立枯病		1000倍				発芽14日後
	エンサイ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し収穫14日前まで	2回	株元散布	
	エンダイブ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	定植時 但し収穫21日前まで	2回	株元散布	
	えんどうまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類						
		ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—		
		コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回		
		ハダニ類						
		ハモグリバエ		1000倍				
		マメシンクイガ						
		褐紋病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫14日前	4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)		
	菌核病							
	オクラ	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫開始7日前	1回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジルスプレー	原液			散布	
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)	
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布	
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	は種時～生育初期		株元散布	
		ハスモンヨトウ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日		散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
☆	オクラ	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)		
		フタテン ミドリヒメヨコバイ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫開始7日前	1回	散布(100～300ml/㎡)		
		うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)		
		葉すす病	STダコニール1000	1000倍		5回			
			GFベンレート水和剤	3000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)		
	オリーブ	オリーブアナアキ ゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫21日前	3回	樹幹散布 (0.3～3L/樹)		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回	散布(200～700ml/㎡)		
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍			散布(200～700ml/㎡)		
		マエアカスカシノ メイガ		2000～4000倍					
		切り口及び 傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ5回(塗布3回、散布2回)	塗布		
	オリーブ(葉)	オリーブアナアキ ゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫120日前	3回	樹幹散布 (0.3～3L/樹)		
			ベニカ水溶剤	4000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)		
		切り口及び 傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回	塗布		
	オンシジウム	カイガラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)		
	カーネーション	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布		
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(100～300ml/㎡)		
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布		
			ベニカグリーンVスプレー	原液	－	5回/フェン6回/ミク5回	散布		
☆			ベニカJスプレー		発生初期	6回			
		クロウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	5回	散布(100～300ml/㎡)		
		コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期		株元散布		
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	－	散布(100～300ml/㎡)			
		ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	開花前	1回	散布(100～300L/10a)		
		ハダニ類	ダニ太郎	原液	－	5回/フェン6回/ミク5回	散布		
☆			ベニカグリーンVスプレー		発生初期	6回			
			ベニカJスプレー		発生初期	10回	散布(100～300L/10a)		
		ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	発生初期	5回	株元散布		
		うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	－	5回/フェン6回/ミク5回	散布		
			兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍	発病初期	10回	散布(100～300L/10a)		
		さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍		8回			
		炭疽病							
		灰色かび病							
		べと病							
	ガーベラ	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布		
		アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ6回	生育期株元処理		
			ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ6回/BT-	生育期株元散布		
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布		
			ベニカJスプレー			6回			
			ベニカベジフルスプレー		－				
		コナジラミ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	生育期株元処理		
		ハスモンヨトウ	4回/アセフェ5回/クロ6回						
		ハダニ類				ベニカXネクストスプレー			
		ハモグリバエ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/アセフェ5回/クロ6回	生育期株元散布		
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)					
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布		
☆		うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ6回/BT-	生育期株元散布		
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ6回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布		
		灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ6回/BT-	生育期株元散布		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	かえで	ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	—	—	—	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。		
	かき	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
		アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)			
		イラガ類		2000倍		4回			
		オオワタコナ カイガラムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		3回/MEP3回(樹幹処理2回)			
		カイガラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		4回			
		カキクダアザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	散布		
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回			
			ベニカベジフル乳剤	300倍		3回			
		カキノヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
		カキノヘタムシガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍		収穫45日前		2回	散布(200～700ml/㎡)
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)		
☆			ベニカAスプレー	原液		収穫7日前	5回	散布	
			ベニカS乳剤	200～300倍			3回		散布(200～700ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍				5回	
			ベニカベジフルスプレー	原液			3回	散布(200～700L/10a)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍	5回		散布(200～700ml/㎡)			
		モスピラン液剤	500倍	収穫前日	3回		散布(200～700L/10a)		
		カキホソガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)		散布(200～700ml/㎡)	
☆		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回			
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回			
		コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回		散布(200～700ml/㎡)	
		チャノキイロ アザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	散布		
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回			
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		1回	散布(200～700L/10a)		
		ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫30日前	4回			
		ハマキムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)		
		フジコナカイガラムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)			
		ミノガ類若齢幼虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	4回		散布(200～700L/10a)	
		うどんこ病	STサブロール乳剤		収穫14日前	3回/クロ3回/ミク5回			散布
			ベニカベジフルVスプレー		原液	収穫7日前			
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	2回			
		疑似炭疽病	GFベンレート水和剤	2000倍	剪定整枝時 剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)	塗布		
		切り口の枯込防止	トップジンMペースト	原液					
		切り口及び 傷口のゆ合促進							
		すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回		散布(200～700ml/㎡)	
		炭疽病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前	2回	散布(200～700L/10a)		
			サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回			
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回		散布(200～700ml/㎡)	
			落葉病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前			2回
		サンケイ オーソサイド水和剤80		1000倍	収穫7日前	5回			
		GFベンレート水和剤		2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)		
		アザミウマ類		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期		4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/ マン4回	散布
			ベニカXファインスプレー	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回					
		アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/ マン4回					
			ベニカXファインスプレー	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回					
		コナジラミ類	ベニカXネクストスプレー	4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/ マン4回					
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/ マン4回						
		ベニカXファインスプレー	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回						
	ハダニ類	ベニカXネクストスプレー	4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/ マン4回						
		ベニカXネクストスプレー	4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/ マン4回						
		ベニカXネクストスプレー	4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/ マン4回						

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	花月（金のなる木）	ハダニ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布	
		ハモグリバエ類				4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/マン4回		
		ミカンコナ カイガラムシ	ベニカXネクストスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回		
			ベニカXファインスプレー			4回/還-/クロ4回/ビリ/4回/ベル6回/マン4回		
		うどんこ病	ベニカXネクストスプレー		発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回		
		灰色かび病	ベニカXファインスプレー					
	カトレア	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
			ベニカベジフルスプレー		—			
☆	かなめもち	イラガ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
		カイガラムシ類						
		ケムシ類						
		ごま色斑点病	ベニカXスプレー		—	—		
	かのこそう	半身萎凋病	GFベンレート水和剤	160倍	植付前	1回	苗浸漬（30分）	
☆	かぶ	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ベル4回（散布2回）	散布	
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	4g/㎡	収穫21日前	1回	株元散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 （は種時土壌混和1回、散布3回）	散布（100～300ml/㎡）	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布（100～300ml/㎡）	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫3日前	4回/ベル4回（散布2回）	株元散布	
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和	
☆	かぼちゃ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布（100～300ml/㎡）	
		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布	
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫3日前	3回	散布（100～300ml/㎡）	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回 （定植時土壌混和1回、散布3回）		
			ベニカベジフルスプレー	原液		散布		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫前日	5回	散布（100～300ml/㎡）	
			ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫3日前	3回/クロ4回 （定植時土壌混和1回、散布3回）/ミク3回	散布	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布（100～300ml/㎡）	
		ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 （定植時土壌混和1回、散布3回）		
		ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回（粒剤生育期処理3回）	土壌混和	
		カボチャミバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 （定植時土壌混和1回、散布3回）	散布（100～300ml/㎡）	
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回（粒剤生育期処理3回）	土壌混和	
		コガネムシ類（幼虫）						
		タネバエ						
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布	
		ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日		散布（100～300ml/㎡）	
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	3回	散布（100～300L/10a）	
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫前日	2回/シフルフェ2回/ トリフ5回（種子粉衣1回）		
			兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布（100～300ml/㎡）	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前			
		疫病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回（種子粉衣1回）	散布（100～300L/10a）	
		炭疽病		種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回（種子粉衣1回）	種子粉衣	
					800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回（種子粉衣1回）	灌注（2L/㎡）
		苗立枯病						
		白斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	3回	散布（100～300L/10a）	
☆			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ペノ4回（種子粉衣1回、は種後3回）	散布（100～300ml/㎡）	
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回（種子粉衣1回）	散布（100～300L/10a）	
			STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	3回	散布（100～300ml/㎡）	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤					
	からしな（種子）	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布（100～300ml/㎡）	
		コナガ						
		ヨトウムシ						
☆	カリフラワー	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布	
		アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			散布（100～300ml/㎡）	
			2000倍					
		アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍				

	作物名	病虫害名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	カリフラワー	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
☆		コガネムシ類(幼虫)					
		コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
☆			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		べと病	STダコニール1000		出蕾前(収穫14日前)		散布(100～300L/10a)
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回	作業土壌混和
				30～40kg/10a			全面土壌混和
	かりん	ごま色斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)
		黒点病					
		切り口及び 傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ9回(塗布3回、散布6回)	塗布
		白かび斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)
☆	かんきつ	アオハハゴロモ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
☆		アカマルカイガラムシ					
☆		アゲハ類					
☆		アザミウマ類					
☆		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
☆			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍	収穫14日前	6回	散布(200～700ml/㎡)
			モスピラン液剤	500倍		3回	散布(200～700L/10a)
		カタツムリ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫30日前	3回/メタ6回(散布・株元散布合計3回)	株元散布
☆		カネタタキ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
☆		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫14日前		
☆		ケシキスイ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
☆		コアオハナムグリ					
☆		コナカイガラムシ類					
☆		コナジラミ類					
		ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	—	収穫14日前	6回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
☆			ベニカ水溶剤	20倍	収穫150日前	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	樹幹散布(100ml/樹)
☆				2000～4000倍	収穫前日		散布(200～700ml/㎡)
☆		チャノキイロ アザミウマ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
☆		ツノロウムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
☆		ナシマル カイガラムシ					
		ナメクジ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫30日前	3回/メタ6回(散布・株元散布合計3回)	株元散布
☆		ミカンキジラミ	アーリーセーフ	600倍	収穫前日	—	散布(200～700L/10a)
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
				40倍	収穫150日前		樹幹散布(200ml/樹)
			ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)
☆		ミカンバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
		ミカンハダニ	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)
☆		ミカンハモグリガ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布
☆			ベニカS乳剤	200～400倍			散布(200～700ml/㎡)
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	樹幹散布(100ml/樹)
☆				20倍	収穫150日前		
☆			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫前日		散布
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍	収穫14日前	6回	散布(200～700ml/㎡)
		かいよう病	サンボルドー	800倍	—	—	散布
		そうか病		300～600倍			
		幹腐病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/チオ8回(塗布3回、 散布・空散・無人航空機散布合計5回)	塗布
		切り口の枯込防止					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	かんきつ	切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ8回(塗布3回、 散布・空散・無人航空機散布合計5回)	塗布	
	かんきつ(みかんを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	3回/MEP3回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類		1000倍				
		コアオハナムグリ						
		サンホーゼ カイガラムシ						
		ハマキムシ類						
		チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回	散布(200～700L/10a)	
		ハダニ類						
		ミカンサビダニ	バロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回		
			兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回		
		ミカンハダニ	バロックフロアブル	2000～3000倍	収穫14日前	2回		
		黒点病	サンケイ エムダイファア水和剤	600～800倍	収穫90日前			
		小黑点病						
☆		貯蔵病害(白さび病)	GFベンレート水和剤	4000倍			2回	散布(200～700ml/㎡)
		貯蔵病害(炭疽病)		4000～6000倍				
		貯蔵病害(黒斑病)						
		貯蔵病害(軸腐病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、 散布及び無人航空機散布5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)	
		貯蔵病害 (青かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、 散布及び無人航空機散布5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		2回	散布(200～700ml/㎡)	
	貯蔵病害 (緑かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル	2000倍	5回/チオ8回(塗布3回、 散布及び無人航空機散布5回)		散布(200～700L/10a)		
		GFベンレート水和剤	4000～6000倍	2回		散布(200～700ml/㎡)		
	かんきつ(夏みかんを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		収穫14日前	5回	散布(200～700ml/㎡)
		カイガラムシ類						
		ハダニ類						
		ハマキムシ類						
	かんきつ(苗木)	アゲハ類	ベニカ水溶剤	20倍	春芽・夏芽又は 秋芽の発生前	3回	樹幹散布 (10～100ml/樹)	
		アブラムシ類						
		ゴマダラカミキリ						
		ミカンハモグリガ						
	キウイフルーツ	アオバハゴロモ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)	
☆		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカベジフルスプレー		収穫前日	3回		
☆			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		ベニカAスプレー	原液	散布				
		ベニカS乳剤	200～300倍	散布(200～700ml/㎡)				
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍					
		キウイヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		
		すす斑病	STダコニール1000	500倍	収穫60日前	7回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		果実軟腐病	STダコニール1000	500～1000倍	収穫60日前	7回	散布(200～700L/10a)	
			家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、散布5回)	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ8回(塗布3回、散布5回)	塗布	
	ききょう	ヨトウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
☆	きく	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
			ベニカ水溶剤	4000倍		4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)	
				2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	オルトロン乳剤	200～400倍	—	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
			GFオルトランC	—		—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡			株元散布	
			園芸用キンチョールE	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカXスプレー	原液		—	散布	
			ベニカX乳剤	500倍		5回/ペル6回/ミク5回		
☆			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	きく	アブラムシ類	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
			ベニカJスプレー			4回/クロ4回/フェン6回		
			ベニカ水溶剤	4000倍	発生初期	4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)	
				2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルVスプレー	原液		4回/クロ4回/ミク5回	散布	
			GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回		
			モスピラン・トップジンM スプレー			5回		
			モスピラン液剤	500倍		散布(100～300L/10a)		
		オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍			散布(100～300ml/㎡)	
		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	発生初期	4回		
		ナミハダニ	ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100～300L/10a)	
		ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	4000倍	発生初期	4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)	
		ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡		5回	株元散布	
		ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍		—	散布(100～300ml/㎡)	
☆		ハダニ類	ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
☆			GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回		
		ハモグリバエ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡		5回	株元散布	
			ベニカJスプレー	原液		4回/クロ4回/フェン6回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回		
		フラーバラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		マメハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回		
		ミナミキイロ アザミウマ	モスピラン・トップジンM スプレー	原液			散布	
		ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡			株元散布	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 マラソン乳剤	2000倍	発生初期			
		うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	発病初期	—	散布(150～500ml/㎡)	
			STダコニール1000	1000倍	—	6回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカXスプレー	原液		—	散布	
☆			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回		
		さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)	
		炭疽病						
		べと病						
		灰色かび病						
		褐斑病	STダコニール1000	1000倍	—	6回		
			家庭園芸用トップジンMゾル			5回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			GFモストップジンRスプレー	原液		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布	
		黒斑病	モスピラン・トップジンM スプレー	—	5回			
			STダコニール1000		1000倍		6回	散布(100～300L/10a)
			家庭園芸用トップジンMゾル				5回	
			GFベンレート水和剤		2000～3000倍	6回	散布(100～300ml/㎡)	
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布	
		白さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	発病初期	—	散布(150～500ml/㎡)	
			STサブロー乳剤	1000～1500倍	—	5回	散布(100～300L/10a)	
			STダコニール1000	1000倍		6回		
			ベニカXスプレー	原液		—		
			ベニカX乳剤	500倍		5回/ペル6回/ミク5回	散布	
☆			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回		
			ベニカベジフルVスプレー		発生初期	4回/クロ4回/ミク5回		
			GFベンレート水和剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		斑点病	STダコニール1000				散布(100～300L/10a)	
	きく(葉)	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300L/10a)	
	キャベツ	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理	
			パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
☆			ベニカAスプレー		収穫3日前	5回/ペル5回(株元灌注2回)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	キャベツ	アオムシ	ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/BTー	植穴処理土壌混和
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株元灌注2回)/マン3回	散布
			ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布
			ベニカベジフルスプレー	原液		5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		5回/アセタ6回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計5回)	散布(100～300L/10a)
			モスピラン液剤	250倍	収穫7日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前		植穴処理
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/㎡ (1株当り2g)	定植時	5回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日		
		アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理
			6g/㎡	育苗期	5回	散布	
			バイベニカVスプレー	原液			収穫7日前
			ベニカAスプレー				収穫3日前
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/BTー	植穴処理土壌混和
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍		5回/ベル5回(株元灌注2回)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ6回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計5回)/チオ3回(種子処理1回、は種後2回)	散布
		ベニカXネクストスプレー	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株元灌注2回)/マン3回				
		カタツムリ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫14日前	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回(株元散布2回))	株元散布
		カブラハバチ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和
		コオロギ	サンケイデナボン5%ベイト	3～4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和
		コナガ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000～2000倍		1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理
			バイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカAスプレー		収穫3日前		
			ベニカXネクストスプレー		収穫7日前		
			ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布
			ベニカベジフルスプレー	原液		5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		タマナギンウワバ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		ダンゴムシ	サンケイデナボン5%ベイト	3～4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
		ナメクジ類	ナメナイト	1～3kg/10a		2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回(株元散布2回))	
		ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡(1～2g/株)	定植時	1回/アセフェ2回(定植までの処理1回、定植後散布1回)	植穴処理
			家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回	土壌混和
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
			ネキリベイト	3g/㎡	生育初期	5回/ベル5回(株元灌注2回)	
			ベニカAスプレー	10ml/株	収穫21日前	2回/ベル5回(株元灌注2回)	株元灌注
		ハスモンヨトウ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株元灌注2回)/マン3回	散布
		ヨトウムシ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆	キャベツ	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回/アセフェ2回(定植までの処理1回、 定植後散布1回)	植穴処理	
			ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		菌核病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1 回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株 元灌注2回)/マン3回	散布	
			GFベンレート水和剤	2000倍		6回/ペノ7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布(100～300ml/㎡)	
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1 回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	作業土壌混和	
				30～40kg/10a			全面土壌混和	
		根朽病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、 散布・エアゾル剤合計2回)	散布(100～300L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	6回/ペノ7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布(100～300ml/㎡)	
		苗立枯病 (リゾクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1 回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
		べと病	サンボルドー	300～600倍	—	—	散布	
			STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、 散布・エアゾル剤合計2回)	散布(100～300L/10a)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ2回/TPN3回 (は種・定植前土壌混和1回、 散布・エアゾル剤噴射合計2回)	散布(100～300ml/㎡)	
☆	きゅうり	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)	
			パイベニカVスプレー	原液		3回	散布	
			ベニカAスプレー			5回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカXガード粒剤	5～10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/BTー	株元散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定 植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元 散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布	
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/フェン5回/メバニ4回		
			ベニカグリーンVスプレー			5回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1 回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/ミク5回	散布	
			ベニカベジフルスプレー			3回/クロ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1 回、散布・定植後株元散布合計3回)		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1 回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・く ん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/フェン5 回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
			GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1 回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・く ん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6 回(種子処理1回、は種後5回)		
			モスピラン・トップジンM スプレー			3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1 回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・く ん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)		
			モスピラン液剤	500倍		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1 回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・く ん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)	
		ウリハムシ	ベニカAスプレー	原液		3回	散布	
			ベニカXネクストスプレー			2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定 植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元 散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回		
			ベニカベジフルスプレー			3回/クロ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1 回、散布・定植後株元散布合計3回)		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		1回/ダイ2回	土壌混和	
		ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
		☆	オンシツコナジラミ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布植穴処理
				パイベニカVスプレー	原液	収穫前日	5回	散布
				ベニカAスプレー			3回	
				ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
				ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回 (育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)					
		コナジラミ類	オルトランDX粒剤	2g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和
			ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液			
			兼商モレスタン水和剤	2000倍		3回	散布(100～300L/10a)
		タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍			散布(100～350L/10a)
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	
			GFモストoppジンRスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			STサブロー乳剤	1000～2000倍		5回	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍		8回/TPN10回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布(100～300L/10a)
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BTー	株元散布
	きゅうり	うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ビリ2回/ベル3回/マン3回	散布
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	
			ベニカグリーンVスプレー			5回	
			ベニカベジフルVスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク5回	
			GFモストoppジンRスプレー			3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒の剤株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍 20g/100㎡ (50㎡×2m) 50～100g/10a		3回	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN10回(土壌灌注2回/散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布(100～300ml/㎡)
			サンケイオーソサイド水和剤80	600～800倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍		8回/TPN10回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布
			ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布
			GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN10回(土壌灌注2回/散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布(100～300ml/㎡)
		菌核病	家庭園芸用トップジンMゾル			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ペノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		黒星病	STダコニール1000	1000倍		8回/TPN10回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ペノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN10回(土壌灌注2回/散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布
		炭疽病	サンケイオーソサイド水和剤80	600～800倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍		8回/TPN10回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	
			家庭園芸用トップジンMゾル			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	きゅうり	炭疽病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		つる割病	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前～定植1ヵ月後	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	灌注(150～300ml/株)
☆		つる枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、播種後5回)	塗布
		苗立枯病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)
		苗立枯病 (リゾクトニア菌)	STダコニール1000	1000倍	は種時又は活着後 但し定植14日後まで	2回/TPN10回(土壌灌注2回、散布・くん煙・ エアゾル剤合計8回)	灌注(3L/㎡)
		灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	8回/TPN10回(土壌灌注2回、散布・常溫煙 霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布(100～300L/10a)
						3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		斑点細菌病	サンボルドー	500倍	—	—	散布
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
			サンボルドー	300～600倍	—	—	散布
			STダコニール1000	1000倍	収穫前日	8回/TPN10回(土壌灌注2回、散布・常溫煙 霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布(100～300L/10a)
				33倍			常溫煙霧(10L/10a) [温室、ガラス室、 ビニールハウス等 密閉できる場所]
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000～1500倍		3回/ベンチ3回/TPN10回(土壌灌注2回/散 布・常溫煙霧・くん煙・エアゾル剤合計8回)	散布(100～300ml/㎡)
		モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	原液	管理作業時	—	手指、器具を薬液に 浸漬し、濡れた 状態で使用
	きり	腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	5回	塗布
☆	茎ブロッコリー	アオムシ	ベニカアスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
☆	くちなし	アザミウマ類	ベニカアスプレー	原液	発生初期	6回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(200～700ml/㎡)
☆		アブラムシ類	ベニカアスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	600～1200倍			散布(200～700ml/㎡)
		オオスカシバ	GFオルトラン液剤	250～500倍	—	5回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカケムシシアゾール	—			
☆		ケムシ類	ベニカアスプレー	原液	発生初期	6回	散布
			ベニカケムシシアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカベジフル乳剤	600～1200倍	発生初期	6回	散布(200～700ml/㎡)
☆		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍		5回	生育期 株元灌注(1L/㎡)
☆		シャクトリムシ類	ベニカアスプレー	原液	6回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	600～1200倍		散布(200～700ml/㎡)	
	グラジオラス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	植付時	1回/アセフェ5回	球根浸漬(10分)
☆	くり	クリシギゾウムシ	ベニカアスプレー	原液	収穫14日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
☆		クリタマバチ	ベニカアスプレー	原液	羽化脱出期 (収穫14日前)		散布
			ベニカS乳剤	100～200倍			
			ベニカベジフル乳剤	150～300倍			
		実炭疽病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	裂果前 (収穫14日前)	4回	
		切り口及び 傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ7回(散布4回、塗布3回)	塗布
		胴枯病			病患部削り取り直後		
	クロトン	ミカンコナ カイガラムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ6回	生育期株元処理
	くろまつ	マツノマダラカミキリ 成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から 発生初期	4回	散布(3L/本) 樹高10m
	桑	クワゾウムシ成虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	500倍	成虫発生期	6回	散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	発生初期	10回	散布(200～700L/10a)
		胴枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	摘採9日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		裏うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発病初期	10回	散布(200～700L/10a)
		輪斑病	GFベンレート水和剤		摘採9日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
	くわい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	げっきつ	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	発生初期	1回	散布(100～300L/10a)	
		ミカンキジラミ	アーリーセーフ	600倍	—	—	散布(200～700L/10a)	
			ベニカ水溶剤	40倍	生育期	6回	樹幹散布(200ml/樹)	
	コスモス	そうか病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)	
		茎腐病						
		苗立枯病						
		立枯病						
	こでまり	カイガラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍	発病初期	10回	散布(100～700L/10a)	
☆	ごぼう	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1回/アセフェ2回 (株元散布葉1回、散布は1回)	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫14日前	2回		
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	450倍			散布(100～300ml/㎡)	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	は種時～生育初期		株元散布	
		フキノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
☆		ヨトウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300L/10a)	
		黒斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)		
	ごま	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	—	散布	
	こまつな	アオムシ	パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	は種前	1回	播溝土壌混和	
			パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
		根こぶ病 立枯病 (リゾクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和	
		小麦	黒点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫14日前	4回	散布(60～150L/10a)
	黒変病		600～1000倍					
	赤かび病							
	葉枯症							
	こんにやく	乾腐病	GFベンレート水和剤	50～100倍	植付前	1回	種いも芽基部散布	
☆	さかき	サカキブチ ヒメヨコバイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		ハマキムシ類						
☆	さくら	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ビリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
		アメリカシロヒトリ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍				
			スミソン乳剤	1000～2000倍	—	6回	散布	
			ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回		
☆		カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー		発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ビリ6回/ベル6回/ マン6回		
		クビアカツヤカミキリ	園芸用キンチョールE	—	—	—	【専用ノズルつけかえ方】 容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
☆			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	成虫発生初期	6回	散布(200～700ml/㎡)	
☆			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ビリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000倍	成虫発生初期	5回/クロ6回	散布(200～700ml/㎡)	
☆			ケムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ビリ6回/ベル6回/ マン6回	散布
☆		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	5回		生育期 株元灌注(1L/㎡)	
		モンクロシヤチホコ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍			散布(200～700ml/㎡)	
☆			うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ビリ6回/ベル6回/ マン6回	散布
			てんぐ巣病	トップジンMペースト		病枝切除後	5回	塗布
	さくら(幼木)	ケムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	12g/㎡	生育期	5回	株元散布	
	さくらんぼ(おうとう)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	2回/MEP2回 (樹幹処理・灌注処理合計1回)	散布(200～700ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回/マラ5回(休眠期50倍散布1回)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	さくらんぼ(おうとう)	オウトウショウジョウバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類	ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫3日前	2回/クロ2回/ミク3回	散布	
			ベニカベジフルスプレー		収穫前日	2回		
		ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫14日前	1回	散布(200～700L/10a)	
			パロックフロアブル	2000倍		3回/チオ6回(塗布3回、散布3回)		
		せん孔病	家庭園芸用トップジンMゾル	1500倍				
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫3日前	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		灰星病	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回		
			GFベンレート水和剤	3000倍	収穫3日前	5回		散布(200～700L/10a)
		褐色せん孔病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍		2回	散布(200～700ml/㎡)	
			GFベンレート水和剤	3000倍				
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ6回(塗布3回、散布3回)	塗布	
☆	さざんか	ケムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	12g/㎡	生育期	5回	株元散布	
	さつまいも(かんしょ)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		2回/クロ3回(植付時1回、植付後2回)		
		イモコガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		5回		
			ベニカS乳剤	300倍				
			ベニカベジフル乳剤	450倍				
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	植付前	1回/ダイ3回(マイクロカプセル剤植付前処理1回・散布2回、粒剤散布2回)	土壌混和	
		コガネムシ類(幼虫)			植付前、収穫30日前			
		ネキリムシ類			植付前			
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布	
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)	
			パロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回		
		ヨツモンカメノコハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
☆		基腐病	GFベンレート水和剤	500～1000倍	植付前	1回/ベノ4回(植付時までの処理1回、植付後3回)	苗基部浸漬(30分)	
☆		黒斑病					種いも重の0.4%	苗基部浸漬(20～30分)
☆				種いも粉衣				
☆		つる割病		500～1000倍	挿苗時		苗基部浸漬(20～30分)	
☆							株元灌注(20～40ml/株)	
☆		斑点病		1000倍	収穫7日前	3回/ベノ4回(植付時までの処理1回、植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
☆	さといも	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	450倍			散布(100～300ml/㎡)	
☆		スズメガ類	ベニカAスプレー	原液			散布	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期		株元散布	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前		散布	
		ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)	
☆	さといも(葉柄)	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	450倍			散布(100～300ml/㎡)	
☆		ハスモンヨトウ	ベニカAスプレー	原液			散布	
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)	
		乾腐病	GFベンレート水和剤	種いも重の0.5%	催芽前	1回	種いも粉衣	
	さやいんげん	角斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫開始14日前	3回/ベノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		菌核病		1000倍	発芽14日後		灌注(3L/㎡)	
		立枯病						
	さやえんどう	ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍	発生初期 但し、収穫前日まで	－		
		ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍				
		ナモグリバエ	ベニカベジフル乳剤	450倍				
		ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍				
		うどんこ病	STサブロール乳剤	1500倍		3回/ベノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍			灌注(3L/㎡)	
		立枯病		1000倍	発芽14日後			
	さるすべり	アブラムシ類	ベニカX乳剤	500倍	－	6回	散布	
			ベニカケムシエアゾール	－		4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射(30cm離す)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	さるすべり	ケムシ類	ベニカXファインエアゾール	原液	—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカケムシエアゾール	—		4回/クロ4回/フェン6回		
		サルスベリフクロ カイガラムシ	ベニカX乳剤	500倍		6回	散布	
		うどんこ病	GFオルトランC	—		—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカX乳剤	500倍		6回	散布	
			ベニカXファインエアゾール	原液		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
☆	さるなし	キイロマイコガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
	サルビア	アブラムシ類	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布	
		オンブバッタ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		タバココナジラミ類 (シルバーリーフ コナジラミ含む)	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布	
		うどんこ病						
	さんごじゅ	ケムシ類	ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
☆		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	5回	生育期 株元灌注(1L/㎡)	
				250～500倍			散布(200～700ml/㎡)	
		サンゴジュハムシ	ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカマツケア	250倍		4回	散布(200～700L/10a)	
		ワタノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
	さんしょう(果実)	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	2回	散布(200～700ml/㎡)	
☆		チャノキイロ アザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫14日前	1回		
	さんしょう(葉)	ハダニ類	ダニ太郎	1500倍	収穫14日前	1回	散布(100～300L/10a)	
	しいたけ	シイタケ オオヒロズコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	害虫発生初期 但し、 しいたけ発生の14日前	—	散布(100～300ml/㎡)	
				200倍			種菌接種前	形成種菌のふたに塗 布(100～300ml/㎡)
	しきみ	クスアナアキ ゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		炭疽病	STダコニール1000				散布(200～700L/10a)	
	シクラメン	萎凋病	GFベンレート水和剤	500～1000倍	—	3回	灌注(50～100ml/鉢)	
	ししとう	ハダニ類	ベニカR乳剤	200倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	
	しそ	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫5日前	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類						
		コナジラミ類						
		シソサビダニ	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫10日前	3回	散布(100～300L/10a)	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫7日前	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	株元散布	
			ベニカS乳剤	400倍	収穫5日前		散布(100～300L/10a)	
		ハスモンヨトウ	ベニカベジフル乳剤	600倍			散布(100～300ml/㎡)	
		ハダニ類	バロックフロアブル	3000倍	収穫前日	2回	散布(100～300L/10a)	
			兼商モレスタン水和剤		収穫10日前	3回		
		さび病	STサプロール乳剤	1000倍	収穫3日前	2回		
	斑点病(株枯症)	STダコニール1000	収穫前日		4回	株元散布(150L/10a)		
	しそ(花穂)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫21日前	2回/ペノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)	
	シネラリア	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		8回	散布(100～300L/10a)	
		茎腐病						
		苗立枯病						
		立枯病						
	芝	アカフツヅリガ	家庭園芸用	1000倍	発生初期	5回	散布(0.5～1L/㎡)	
		ケラ	GFオルトラン水和剤			6回	散布(1～2L/㎡)	
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用スミチオン乳剤		幼虫発生期		5回	散布(3L/㎡)
		シバオサゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤					5回
		シバオサゾウムシ 成虫			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	発生初期	5回	
☆		シバツトガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	10g/㎡	全面散布			
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	1000倍	6回		散布(0.3～2L/㎡)	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—		散布(300ml/㎡)	
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	—		散布(300ml/㎡)	
		スジキリヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	5回		散布(0.25～2L/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	10g/㎡			全面散布	
☆			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布(0.3～2L/㎡)	
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍		—	散布(300ml/㎡)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	芝	タマナヤガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(1～2L/㎡)
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	5～10g/㎡			全面散布
			STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍			散布(300ml/㎡)
		さび病	STサブロー乳剤		6回	散布(1～2L/㎡)	
		赤焼病	サンケイ オーソサイド水和剤80	300～800倍	発病初期	8回	散布(0.5～2L/㎡)
		葉腐病 (ブラウンパッチ)		300～500倍			散布(1～2L/㎡)
				500～800倍			散布(1～2L/㎡)
	西洋芝(ペントグラス)	根部生育促進	家庭園芸用レンテミン液剤	500倍	春期～夏期 芝生育期	－	茎葉散布 (500～1000L/10a)
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	300～500倍	発病初期	8回	散布(0.5L/㎡)
		フェアリーリング病	STサブロー乳剤	1000倍		6回	散布(10L/㎡)
		ヘルミントスポリウム 葉枯病	STダコニール1000	500～750倍		8回	散布(1L/㎡)
		葉腐病 (ブラウンパッチ)	GFベンレート水和剤	2000～3000倍		6回	散布(2L/㎡)
		コケ類(雑草)	サンケイ オーソサイド水和剤80	1～2g/㎡ (葉量)	芝生育期(発生初期)	8回	散布(0.5L/㎡)
		藻類(雑草)					
	西洋芝(パーミューダグラス)	ヘルミントスポリウム 葉枯病	STダコニール1000	500～750倍	発病初期	8回	散布(1L/㎡)
		葉腐病 (ブラウンパッチ)					
	日本芝	フェアリーリング病	STサブロー乳剤	1000倍	発病初期	6回	散布(10L/㎡)
	日本芝(こうらいしば)	根部生育促進	家庭園芸用レンテミン液剤	500倍	春期～夏期 芝生育期	－	茎葉散布 (500～1000L/10a)
	じゃがいも(ばれいしょ)	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	植付時	1回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	植溝散布
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	4回	散布
			ベニカXガード粒剤	15g/㎡	植付時	1回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)/BT－	植溝処理土壌混和
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫14日前	4回	
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	植付前	1回/ダイ3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和
		ジャガイモガ テントウムシダマシ 幼虫	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)
			1000倍				
		テントウムシ ダマシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫3日前	6回	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	4回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫14日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	3回/アセタ4回(植付時土壌混和1回、植付 後3回)/チオ5回(種いも処理は1回)	散布
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	植付前	1回/ダイ3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	4回	株元散布
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回(植付時処理1回、 植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)
		疫病	サンケイ エムダイファア水和剤	400～650倍	収穫14日前	7回	散布(100～300L/10a)
			サンボルドー	300～600倍	－	－	散布
			STダコニール1000	500～1000倍	収穫7日前	5回	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	750～1000倍		5回/ベンチ5回/TPN5回	散布(100～300ml/㎡)
		黒あざ病	GFベンレート水和剤	種いも重の 0.3～0.4%	植付前	1回	種いも粉衣
		そうか病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a		1回/フル6回(種いも浸漬1回、植付前土壌 混和・植付時植溝散布合計1回、 植付後散布4回)	全面土壌混和
		夏疫病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	5回	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			5回/ベンチ5回/TPN5回	散布(100～300ml/㎡)
		粉状そうか病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	植付前	1回/フル6回(種いも浸漬1回、植付前土壌 混和・植付時植溝散布合計1回、 植付後散布4回)	全面土壌混和
	しゃくやく	根黒斑病	GFベンレート水和剤	20倍	植付前	2回	苗基部浸漬(10分)
				500倍			苗基部浸漬(16時間)
	しゃくやく(薬用)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	15回(3回/年)	散布(100～300L/10a)
☆		灰色かび病	GFベンレート水和剤		収穫14日前	1回/ベノ9回(植付前までの処理1回、 植付後8回)	散布(100～300ml/㎡)
☆		根黒斑病	20倍	植付前	苗基部浸漬(10分)		
☆		根黒斑病	500倍		苗基部浸漬(16時間)		
	しゃりんばい	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(200～700ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	宿根アスター	ヨメナスジ ハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)
	宿根かすみそう	ハモグリバエ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)
	宿根スターチス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布
		アブラムシ類		6g/㎡			
		コガネムシ類(幼虫)					
		ヨトウムシ類					
	しゅんぎく	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	2回	株元散布
		ハクサイダニ	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
		ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
		うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
		しょうが	アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	2回
	ネキリムシ類		ネキリバイト	3g/㎡	定植時～発芽期 但し 収穫120日前まで	4回	株元散布
	いもち病		GFベンレート水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
	根茎腐敗病		サンケイ オーソサイド水和剤80	塊茎重量の2%	植付前	1回/キャブ5回(塊茎粉衣1回、 散布2回)	塊茎粉衣
				400倍	収穫30日前	2回/キャブ5回(塊茎粉衣1回、 散布2回)	灌注(3L/㎡)
	600倍			収穫3日前	散布(100～300L/10a)		
	白星病		STダコニール1000	1000倍		収穫14日前	5回
	紋枯病						
☆	食用亜麻	ヨトウガ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	2回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍		散布(100～300ml/㎡)	
	食用ぎく	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	4回	散布(100～300L/10a)
		白さび病	STサブロール乳剤		収穫14日前	5回	
	食用さくら(葉)	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫21日前	3回	散布(100～700L/10a)
	食用へちま	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回/クロ4回(定植時までの処理1回、 定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
	食用ほおずき	タバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)
	食用ミニバラ	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)
	食用ゆり	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	6回	散布(100～300L/10a)
	飼料作物	ビシウム・リゾクトニア菌による病害 (苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣
	しろり	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類					
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
		べと病		600倍			
		苗立枯病		種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
	800倍		は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)		
☆	しろな	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回/ペル3回	散布
			ベニカS乳剤	200～400倍		2回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍			
	シンビジウム	アブラムシ類	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
		炭疽病	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	発病初期		散布(100～300L/10a)
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期		散布
		モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	原液～3倍	株分け時	—	株の10分間浸漬
				原液	管理作業時		手指、器具を薬液に 浸漬し、濡れた 状態で使用
	すいか	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類				ベニカAスプレー	原液
☆			ベニカR乳剤	100～200倍		4回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			5回
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		6回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)	
		ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍			

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	すいか	ウリハムシ(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和	
		ケラ						
		コガネムシ類(幼虫)						
		タネバエ						
		ネキリムシ類						
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)	
			バロックフロアブル	2000倍		2回	散布(100～350L/10a)	
			ベニカR乳剤	100～200倍		4回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回		
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤			3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)		
		うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤			2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100～300L/10a)	
			兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	5回		
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)		
			STダコニール1000	700倍	収穫3日前	5回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ベノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300ml/㎡)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回		
		つる枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
			STダコニール1000	700～1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
			トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		塗布
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ベノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)		散布(100～300ml/㎡)
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
		モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍	収穫前日	—	移植・各作業 (摘芽、誘引等) 直前散布(100L/10a)	
				原液	管理作業時	—	手指、器具を薬液に 浸漬し、濡れた 状態で使用	
		褐色腐敗病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ベノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	種子粉衣	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)		
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)		灌注(2L/㎡)
	スイトピー	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)	
		腰折病						
		苗立枯病						
		立枯病						
	スターチス	コガネムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)	
☆	ズッキーニ	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回/ベル6回(乳剤3回、粒剤3回)	散布	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(100～300ml/㎡)	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、 収穫開始7日前まで		株元散布	
☆		フキノメイガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前		散布	
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)	
			パンチョTF顆粒水和剤	4000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ4回		
☆		菌核病	GFベンレート水和剤	3000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
☆	ストック	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
☆		クロバネキノ コバエ類						
		コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)	
			STゼンターリ顆粒水和剤			—		
		ハイマダラノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		5回			
	菌核病	家庭園芸用トップジンMゾル	発病初期			散布(100～300L/10a)		
	すもも	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類						
		ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回	散布(200～700L/10a)	
	セネガ	黒根病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	灌注(3L/㎡)	
	ゼラニウム	黒根病	GFベンレート水和剤	2000倍	育苗期	2回	灌注(セルトレイ(60× 30cm)1冊当り500ml)	
	せり	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	親株養成期 但し、収穫45日前まで	2回	散布(100～300ml/㎡)	
	セルリー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		ハモグリバエ類		2000倍				
		萎縮炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300L/10a)	
		斑点病						
	せんきゅう	黒色根腐病	GFベンレート水和剤	160倍	植付前	1回	種球浸漬(30分)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	せんにちこう	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	－	8回	散布(100～300L/10a)		
		斑葉病							
		苗立枯病							
		立枯病							
	せんりょう	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(200～700ml/㎡)		
		カメムシ類				8回	散布(200～700L/10a)		
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍					
	そば	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	－	散布(100～300ml/㎡)		
	そらまめ	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前				
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期		株元散布		
	未成熟そらまめ	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)		
		アズキノメイガ							
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前				
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前				
		ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍					
			ベニカベジフル乳剤	450倍					
		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前				
		シロイチモジマダラ メイガ							
		ダイズサヤタマバエ							
		ハモグリバエ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前				
		フキノメイガ	ベニカS乳剤	300倍					
		マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前				
				ベニカS乳剤	300倍			収穫7日前	
				ベニカベジフル乳剤	450倍				
		マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前				
		ヨトウムシ類		ベニカS乳剤	300倍			収穫7日前	
				ベニカベジフル乳剤	450倍				
	ソリダゴ	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(100～300ml/㎡)		
	だいおうしょう	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(200～700ml/㎡)		
☆	だいこん	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～4g/㎡	は種前	1回	植溝散布		
			ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	6回			
☆		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～4g/㎡	は種前	1回	植溝散布		
			ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布		
			ベニカXガード粒剤	15g/㎡	は種前	1回/クロ3回(は種時土壌混和1回、 は種後2回)/BT－	播溝処理土壌混和		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	2回/クロ3回(は種時土壌混和1回、 は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫30日前	4回	散布(100～300ml/㎡)		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	6回			
		ケラ	家庭園芸用	サンケイダイアジノン粒剤3	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和		
		コガネムシ類(幼虫)							
☆		コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～4g/㎡	収穫30日前	1回	植溝散布		
			ベニカAスプレー	原液		4回	散布		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
☆		ダイコンハムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回/クロ3回(は種時の土壌混和1回、 は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍					
		タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和		
		ナモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	6回	散布(100～300ml/㎡)		
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和		
			サンケイデナボン5%バイト	3～6kg/10a	収穫30日前	4回	株元散布		
			ネキリバイト	3g/㎡	は種時～生育初期				
☆		ハイマダラノメイガ	ベニカAスプレー	原液	収穫30日前		散布		
			ベニカS乳剤	200倍				散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
☆		ヨトウムシ	ベニカAスプレー	原液				散布	
			ベニカS乳剤	200倍					散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	だいこん	亀裂褐変症 (リソクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和	
		白さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100～300L/10a)	
		白斑病						
		炭疽病						
		べと病	サンボルドー	300～600倍	—	—	散布	
		ワッカ症	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100～300L/10a)	
	だいず	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫21日前	4回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回		
		ウコンノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)	散布	
			ベニカベジフルスプレー	原液				
		コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
		ジャガイモヒゲ ナガアブラムシ	ベニカベジフル乳剤	450倍				
		シロイチモジマダラ メイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
		ダイズサヤタマバエ						
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布	
		ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前		散布(100～300ml/㎡)	
		ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)
		ハモグリバエ		1000倍				
		フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫21日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)		
		マメシンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		収穫21日前		4回
			ベニカS乳剤	300倍		収穫7日前	3回	
			ベニカ水溶剤	2000倍			3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍			3回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			収穫21日前	4回
		マメハンミョウ マメヒメサヤムシガ						
		菌核病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫前日	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)		
		茎疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫21日前	2回		
		黒根腐病	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量 の0.5%	は種前	1回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	種子粉衣	
		紫斑病	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	収穫14日前	4回/チオ4回(種子への処理1回)	散布(100～300L/10a)	
			GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫前日	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫21日前	2回		
	べと病							
	たであい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	発生初期	4回	散布(100～300ml/㎡)	
	たばこ	ネキリムシ類	サンケイデナボン5%バイト	3～6kg/10a	移植時	1回/NAC2回	株元散布	
		うどんこ病	STダコニール1000	700～1000倍	—	2回	散布(25～150L/10a)	
	たまねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	5回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回		
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回		
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
		コオロギ						
		コガネムシ類(幼虫)						
		タネバエ						
		タマネギバエ						
		ネギアザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		ネギコガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前			
			ベニカベジフル乳剤	450倍				
		ネギハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前			
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期		株元散布	
		ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍				
		ハモグリバエ類	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)	
		乾腐病	GFベンレート水和剤	20倍	移植直前	1回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混 和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	苗根部浸漬(3分間)	
	1g/1kg培土			は種前	育苗培土混和			

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	たまねぎ	乾腐病	GFベンレート水和剤	50倍	定植前	1回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当り500ml～1L)
				100倍			灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当り500ml)
		黒かび病		2000倍	収穫前日	6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100～300ml/㎡)
		黒腐菌核病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル7回(全面土壌混和1回、苗根部浸漬1回、散布5回)	全面土壌混和
		白色疫病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300ml/㎡)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			3回/ベンチ3回/TPN6回	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
		灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300ml/㎡)
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回/ベンチ3回/TPN6回	
		灰色腐敗病	家庭園芸用トップジンMゾル	600～1000倍	収穫前日	5回/チオ7回(種子処理1回、苗根部浸漬1回、無人航空機散布3回、散布5回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100～300ml/㎡)
		べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			3回/ベンチ3回/TPN6回	散布(100～300ml/㎡)
	たらのき	センノカミキリ幼虫 ヒメシロコブゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	100倍	3～5月株養成期	2回	樹幹散布 (150～300ml/㎡)
		芽枯症	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫28日前	1回	駒木瞬間浸漬
	茶	カンザワハダニ	アーリーセーフ	300～600倍	摘採前日	—	散布(150～500L/10a)
			ダニ太郎	1000倍	摘採14日前(遮光栽培では遮光開始14日前)	1回	散布(200～400L/10a)
			バロックフロアブル	1000～3000倍	摘採14日前		散布(200～400ml/㎡)
		コミカンアブラムシ チャトゲコナジラミ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍 2000倍	摘採7日前		散布(200～400ml/㎡)
☆		チャノキイロ アザミウマ	ベニカアスプレー	原液	摘採14日前		散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前		散布(200～400ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	摘採14日前		
☆		チャノコカクモン ハマキ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、 摘採7日前まで	—	散布
			ベニカアスプレー	原液	摘採14日前	1回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(200～400ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		チャノナガサビダニ	アーリーセーフ	300～600倍	摘採前日	—	散布(150～500L/10a)
			ダニ太郎	1000倍	摘採14日前(遮光栽培では遮光開始14日前)	1回	散布(200～400L/10a)
☆		チャノホソガ	ベニカアスプレー	原液	摘採14日前		散布
			ベニカS乳剤	200～300倍	摘採14日前		散布(200～400ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	摘採14日前		
☆		チャノミドリ ヒメヨコバイ	ベニカアスプレー	原液	摘採14日前	—	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前		散布(200～400ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	摘採14日前		
		チャハマキ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、 摘採7日前まで	—	散布(200～400ml/㎡)
		ツマグロアオ カスミカメ マダラカサハラ ハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	摘採7日前	1回	
		ヨモギエダシャク	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、 摘採7日前まで	—	
		網もち病	STダコニール1000		摘採10日前	1回	散布(200～400L/10a)
		赤焼病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	—	散布
		褐色円星病	STダコニール1000	1000倍	摘採10日前	1回	散布(200～400L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前		散布(200～400ml/㎡)
		黒葉腐病	STダコニール1000	700倍	摘採10日前		散布(200～400L/10a)
		白星病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前		散布(200～400ml/㎡)
		白紋羽病		1000～2000倍	—		苗木根部浸漬 (24時間)
		新梢枯死症 (輪斑病菌)	STダコニール1000	700～1000倍	摘採10日前		散布(200～400L/10a)
		炭疽病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	—	散布

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	茶	炭疽病	STダコニール1000	700～1000倍	摘採10日前	1回	散布(200～400L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前		散布(200～400ml/㎡)	
		灰色かび病	STダコニール1000	700倍	摘採10日前		散布(200～400L/10a)	
		もち病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	—	散布	
			STダコニール1000	700～1000倍	摘採10日前	1回	散布(200～400L/10a)	
		輪斑病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前		散布(200～400ml/㎡)	
	チューリップ	青かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1000倍	球根掘取時・植付時	8回	球根浸漬	
		褐色斑点病	サンケイ エムダイファー水和剤	500倍	発病初期		散布(100～300L/10a)	
			STダコニール1000	1000倍	—	6回		
		球根腐敗病	GFベンレート水和剤	100～500倍	植付前、貯蔵前	2回	球根浸漬(15～30分)	
				球根重量の 0.1～0.2%			球根粉衣	
				20倍	植付前		1回/フル7回	瞬間浸漬
		条斑病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a		全面土壌混和		
		葉腐病						30～40kg/10a
		微斑モザイク病			40kg/10a			
	チンゲンサイ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時・定植時土壌混和合計1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
		ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍		1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	
		炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍				
		白斑病						
	漬物用すいか	つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布	
	つつじ類	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
		カイガラムシ類	オルチオン乳剤	200倍		5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
			ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
			ベニカJスプレー			6回		
		ゲンハイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	—	散布(200～700ml/㎡)	
		ケムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
			ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカXファインスプレー		発生初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	散布	
			ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍		5回	生育期株元灌注 (1L/㎡)	
		ツツジゲンバイ	オルチオン乳剤	200～400倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
			GFオルトランC	—		—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
			GFオルトラン液剤	250～500倍		5回	散布(200～700ml/㎡)	
				250倍			生育期株元灌注 (1L/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍			散布(200～700ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	12g/㎡			株元散布	
			園芸用キンチョールE	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
			スミソン乳剤	2000倍		6回	散布	
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回		
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
			ベニカXファインスプレー		発生初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	散布	
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回		
			ベニカケムシエアゾール			—	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		—	4回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカマツケア	500倍	—	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200～700L/10a)	
			モスピラン液剤		発生初期			
		ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/㎡)	
		ベニモンアオリンガ	GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		ルリチュウレンジ ハバチ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	つつじ類	うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/マン6回	散布	
			ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
		褐斑病	STダコニール1000	1000倍	ー	6回	散布(200～700L/10a)	
		発根促進	家庭園芸用レンテミン液剤	10～20倍	挿し木時	ー	さし穂基部3時間浸漬	
☆	つばき類	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍		5回	生育期株元灌注 (1L/㎡)	
		チャドクガ	GFオルトランC	ー	ー	ー	数回断続噴射 (30cm離す)	
			GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
				250倍			生育期株元灌注 (1L/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	ー	6回	散布(200～700ml/㎡)	
			スミソン乳剤	2000倍			散布	
			ベニカXスプレー	原液		ー		
			ベニカX乳剤	500倍		6回		
			ベニカグリーンVスプレー	原液		5回/フェン6回/ミク5回		
			モスピラン液剤	250倍	発生初期	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200～700L/10a)	
		ツノロウムシ	ベニカグリーンVスプレー	原液	ー	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
		発根促進	家庭園芸用レンテミン液剤	10～20倍	挿し木時	ー	さし穂基部3時間浸漬	
☆	つるむらさき	ヨトウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		紫斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)		
	デイゴ	デイゴヒメコバチ	ベニカ水溶剤	2000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
	てんさい	褐斑病	サンボルドー	300～600倍	ー	ー	散布	
			STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300L/10a)	
☆		叢根病	石原フロンサイド粉剤	育苗培土1kg当り5～10g	は種前	1回/フル5回(は種前土壌混和・苗床灌注合計1回、株元散布・散布合計4回)	土壌混和	
☆	とうがらし類	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和	
		コガネムシ類(幼虫)						
		コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	
☆		タバコガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布	
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和	
			ネキリバイト	3g/㎡	収穫開始7日前	2回	株元散布	
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)	
		モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍		ー	移植・各作業 (摘芽、誘引等) 直前散布(100L/10a)	
				原液	管理作業時		手指、器具を薬液に 浸漬し、濡れた 状態で使用	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	は種後から 2～3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/㎡)	
	とうがん	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～350L/10a)	
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤		収穫3日前	3回/クロ4回(定植時までの処理1回、定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)	
	とうき	べと病	サンケイ エムダイファー水和剤	600倍	収穫14日前	4回	散布(100L/10a)	
☆	とうもろこし	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	4回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	450倍			散布(100～300ml/㎡)	
☆		アワノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前		散布	
			ベニカAスプレー	原液	収穫14日前			
			ベニカS乳剤	200倍				
			ベニカベジフル乳剤	300倍				
		オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	ー	散布(100～300ml/㎡)	
		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫7日前	4回		
☆		ツマジロクサヨトウ						
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期		株元散布	
	ムギクビレ アブラムシ	ベニカマイルドスプレー	原液	収穫前日	ー	散布		
	フザリウム菌 による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量 の0.16%	は種前	1回	種子粉衣		
	未成熟とうもろこし	アカスジカスミカメ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	未成熟とうもろこし	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回		散布
			ベニカベジフルスプレー	原液				
☆		アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	
			三明デナボン粒剤5	4～6kg/10a	収穫21日前(雄穂抽出期～雌穂抽出期)		散布	
		ダイメイチュウ		3～6kg/10a	収穫21日前			
☆		ツマジロクサヨトウ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
		ピシウム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣	
	トマト	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	－	散布(150～500L/10a)	
			オルトランDX粒剤	1g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)		1回	植溝散布植穴処理	
			家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300ml/㎡)	
☆			パイベニカVスプレー	原液		6回	散布	
			ベニカAスプレー			3回		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカR乳剤	100～200倍				
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植後 但し、 収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT－	株元散布	
			ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布	
			ベニカグリーンVスプレー			3回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 マラソン乳剤	2000倍		5回		
			GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
			モスピラン・トップジンM スプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
			モスピラン液剤	500倍		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)	
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液		2回/還元－/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布	
		オオニジュウヤホシ テントウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍		2回	散布(100～300ml/㎡)	
		オンシツコナジラミ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布植穴処理	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布	
			ベニカR乳剤	100～200倍			散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和	
		コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	－	散布(150～500L/10a)	
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT－	植穴処理土壌混和	
			ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元－/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布	
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク3回	散布	
			モスピラン・トップジンM スプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
			兼商モレスタン水和剤	1500～2000倍		5回	散布(100～300L/10a)	
			トマトサビダニ	アーリーセーフ		300～600倍	－	散布(150～500L/10a)
				ダニ太郎		1000倍	1回	散布(100～300L/10a)
		兼商モレスタン水和剤		1500～2000倍		5回		
		ネキリムシ類		家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
トマト		ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)	
			ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100～300L/10a)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
		ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布	
			ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		萎凋病	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前～定植1ヵ月後	2回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)	灌注(150～300ml/株)	
		うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)	
			家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍			散布(100～300ml/㎡)	
			STダコニール1000	1000倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回		
			ベニカXネクストスプレー	原液		2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布	
			GFモストストップジンRスプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
		疫病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1200倍	—	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
			サンボルドー	300～600倍		—	散布	
			STダコニール1000	1000倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000～1500倍		3回/ベンチ3回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300ml/㎡)	
		褐色輪紋病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
		菌核病	家庭園芸用トップジンMゾル			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
			GFベンレート水和剤	2000倍		5回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)	散布(100～300ml/㎡)	
						—		
		さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
		すすかび病	STダコニール1000	1000倍				
		炭疽病						
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣	
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)	
		苗立枯病 (リゾクトニア菌)	STダコニール1000	1000倍	は種時、活着後 (定植14日後まで)	2回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	灌注(3L/㎡)	
		灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
			家庭園芸用 カリグリーン			—	散布(100～300ml/㎡)	
			STダコニール1000	1000倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
			ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		5回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)	散布(100～300ml/㎡)	
		葉かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
			家庭園芸用 カリグリーン			—	散布(100～300ml/㎡)	
			STサプロール乳剤	1000倍		3回		
			STダコニール1000			4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
			家庭園芸用トップジンMゾル			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
			ベニカグリーンVスプレー	原液		3回	散布	
			ベニカベジフルVスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク3回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		5回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、散布・常温煙霧合計5回)	散布(100～300ml/㎡)	
			GFモストストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
			モスピラン・トップジンM スプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300ml/㎡)	
		モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍		—	移植・各作業 (摘芽、誘引等) 直前散布(100L/10a)	
		輪紋病	STダコニール1000	1000倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計4回)	散布(100～300L/10a)	
トルコギキョウ	立枯病 (フザリウム菌)	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前日	1回	灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約4～5L)当り500ml)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	なす	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク4回	散布
			ベニカベジフルスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		3回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
			GFモストoppジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
			モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
			モスピラン液剤	500倍		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液		3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
☆		オンシツコナジラミ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植溝散布植穴処理
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍		3回	
☆		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液		散布	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍		3回	
		ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)					
		コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	－	散布(150～500L/10a)
			ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布
			ベニカグリーンVスプレー			4回/フェン5回/ミク4回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		チャノホコリダニ	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	－	散布(150～500L/10a)
			兼商モレスタン水和剤	2000倍		3回	散布(100～300L/10a)
		テントウムシダマシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			パイベニカVスプレー	原液		3回	散布
☆			ベニカAスプレー			3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	
			ベニカXネクストスプレー		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)		
				ベニカベジフル乳剤	300倍	3回	
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液	3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
		ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
		ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
		ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍		－	散布(150～500L/10a)
			ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100～300L/10a)
			パイベニカVスプレー	原液		5回	散布
			バロックフロアブル	2000倍		1回	散布(100～350L/10a)
			ベニカR乳剤	100～200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
	ベニカXネクストスプレー		原液	3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回		散布	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	なす	ハダニ類	ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)	
			GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
		ハモグリバエ類	ベニカXネクストスプレー			3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回		
			ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
		ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)	
			アーリーセーフ	300～600倍		—	散布(150～500L/10a)	
			STサブロール乳剤	1000～2000倍		5回	散布(100～300L/10a)	
			STダコニール1000	1000倍		4回	常温煙霧(10L/10a) [温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]	
				33倍				
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100～300L/10a)	
			うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BTー	株元散布
				ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
		ベニカXファインスプレー		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回				
		ベニカグリーンVスプレー		4回/フェン5回/ミク4回				
		ベニカベジフルVスプレー		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ミク4回				
		GFモストップジンRスプレー		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)				
		兼商モレスタン水和剤		2000～3000倍			3回	
		疫病	サンボルドー	300～600倍	—	—	散布	
		褐色腐敗病		500倍				
		褐色腐敗病	GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300ml/㎡)	
			褐紋病	GFベンレート水和剤		2000倍	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300L/10a)
		菌核病	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍		5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		黒枯病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～300L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		すすかび病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～300L/10a)	
			GFワイドヒッター顆粒水和剤				散布(100～300ml/㎡)	
		立枯病(フザリウム菌)	GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣	
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)	
		灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)	
			ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布	
				2000～3000倍			散布(100～300ml/㎡)	
		半身萎凋病	GFベンレート水和剤	500倍	定植後～収穫14日前	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	土壌灌注 (200～300ml/株)	
				1000倍			土壌灌注 (400～600ml/株)	
		なたね	菌核病	GFベンレート水和剤	1000～2000倍	収穫3日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		なつめ	ゴマダラカミキリ	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
	なばな	コナガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫14日前	3回	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300L/10a)	
		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前(収穫21日前)			
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a 30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	作業土壌混和 全面土壌混和	
		白さび病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前(収穫21日前)	3回	散布(100～300L/10a)	
		白斑病						
		べと病						

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	☆ なばな類	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	定植時	1回	植溝土壌混和
					は種時		播溝土壌混和
		コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	3回	散布
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期		株元散布
	なばな類(なばなを除く)	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫60日前	3回	散布(100～300L/10a)
		白さび病					
		白斑病					
		べと病					
	にがうり	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		3回	
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)	散布
			ベニカベジフルスプレー	原液		4回	
		うどんこ病	STダコニール1000	1000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ3回	散布(100～300L/10a)
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍			
			兼商モレスタン水和剤				
		炭疽病	STダコニール1000	1000倍		4回	
		つる枯病					
		べと病					
		斑点病					
	にしきぎ	ケムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(200～700ml/㎡)
	にら	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		ネギアザミウマ					ベニカベジフルスプレー
		ネギネクロバネキノ コバエ	ベニカ水溶剤	2000倍			散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡			株元散布
		白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a			
	にら(花茎)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
		ネギアザミウマ			収穫3日前		株元散布
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡			
	にんじん	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
		キアゲハ			生育初期 但し収穫7日前まで	5回	株元散布
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡		4回	散布(100～300ml/㎡)
		ヤサイゾウムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	散布(100～300L/10a)
		黒葉枯病	STダコニール1000	1000倍 12倍(乾燥種子 1kg当り60ml)	は種前	1回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	吹付処理 (種子消毒機)
	☆ にんにく	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		ネギコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	
		ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫90日前まで		株元散布
		黄斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100～300L/10a)
		さび病					
		白斑葉枯病					
		葉枯病					
	☆ ねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布
			ベニカベジフル乳剤	450倍		6回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			
		アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
☆		シロイチモジヨトウ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
		タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
☆		ネギアザミウマ	ベニカXガード粒剤	15g/㎡	収穫3日前	4回/クロ4回(定植時までの処理は1回以 内)/BT-	株元散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回/クロ4回(定植時までの処理1回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ(4回定植時までの処理4回)/ ミク3回	散布
			ベニカベジフルVスプレー				
	ネギコガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
☆	ねぎ	ネギコガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布		
			ベニカS乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	450倍					
		ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回/クロ4回(定植時までの処理1回)	株元散布		
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	6回			
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布		
		萎凋病	GFベンレート水和剤	100～200倍	定植直前	1回/ベノ3回(種子粉衣1回、苗根部浸漬・ 灌注合計1回、散布1回)	苗根部浸漬(5分)		
				500倍			苗根部浸漬(30分)		
		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布3回)	散布(100～300L/10a)		
		小菌核腐敗病	GFベンレート水和剤	石原フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時 但し収穫21日前まで	2回	株元散布	
				1000～2000倍	100～200倍	500倍	1回/ベノ3回(種子粉衣1回、苗根部浸漬・ 灌注合計1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	
								定植直前	苗根部浸漬(5分)
								定植前	苗根部浸漬(30分)
									灌注(セル成型育苗ト レイ1箱またはペー パーポット1冊(30×60 cm、使用土壌5L)当り 500ml)
		さび病	STサブロー乳剤	800～1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300L/10a)		
			STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布3回)			
		白絹病	石原フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時 但し収穫21日前まで	2回	株元散布		
		苗立枯病 (リゾクトニア菌)	STダコニール1000	500倍	出芽揃い後(出芽3日後 ～10日後まで)	1回/TPN4回(土壌灌注1回、散布3回)	灌注(0.5L/㎡)		
							灌注(セル成型育苗ト レイ1箱またはペー パーポット1冊(30× 60cm・使用土壌約5L) 当り0.5L		
		葉枯病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布3回)	散布(100～300L/10a)		
						3回/ベンチ3回/TPN4回(土壌灌注1回、 散布3回)	散布(100～300ml/㎡)		
		べと病	STダコニール1000			3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布3回)	散布(100～300L/10a)		
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤		3回/ベンチ3回/TPN4回(土壌灌注1回、 散布3回)			散布(100～300ml/㎡)			
☆	ネクタリン	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前		散布(200～700ml/㎡)		
			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前		散布		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前		散布(200～700ml/㎡)		
☆		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前		散布		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前		散布(200～700ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前				
		コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前		散布		
		コガネムシ類(成虫)	ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前				
☆		シンクイムシ類	ベニカAスプレー	200～300倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
			ベニカS乳剤	2000～4000倍	収穫3日前		散布(200～700L/10a)		
			ベニカ水溶剤	300～450倍	収穫7日前				
			ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫3日前	1回	散布(200～700L/10a)	
		ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回			
☆			モモハモグリガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布	
		ベニカS乳剤		200～400倍	収穫3日前	散布(200～700ml/㎡)			
		ベニカ水溶剤		2000～4000倍	収穫7日前				
		ベニカベジフル乳剤		300～600倍	収穫7日前				
		黒星病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
		灰星病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
		ホモプシス腐敗病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a 20kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和 作業土壌混和		
	のざわな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a 20kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和 作業土壌混和		
☆	パーベナ	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布		
		アブラムシ類	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布		
			コナジラミ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
		ハスモンヨトウ							
		ハダニ類							
☆		うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布		
	ベニカXネクストスプレー		原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布			

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆	バーベナ	灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布	
	パイナップル	根腐萎凋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	3回	散布(300～400L/10a)	
	パイナップル(苗木)	パイナップル コナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	植付前	1回	苗浸漬(10秒間)	
	はくさい	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理	
			STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
☆			ベニカXネクストスプレー			2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回		
			ベニカS乳剤	200倍		5回	散布(100～300ml/㎡)	
☆			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布	
☆			ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前			
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日			
			モスピラン液剤	250倍	収穫14日前	3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300L/10a)	
		アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
☆			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/BT-	植穴処理土壌混和	
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)	
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	2回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計3回)/チオ3回(種子処理1回、は種後2回)	散布	
			モスピラン・トップジンMスプレー	原液	収穫14日前			
		カタツムリ類	ナメナイト	3kg/10a	収穫3日前	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布	
		カブラハバチ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回		
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時	1回	土壌混和	
		コオロギ	サンケイデナボン5%ベイト	3～4kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	
		コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時	1回	土壌混和	
		コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍	収穫30日前		散布(100～300ml/㎡)	
			家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時		植穴処理	
			STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		—	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前		5回	散布
☆			ベニカS乳剤	200倍			2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日			
			ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回		
		ダンゴムシ	サンケイデナボン5%ベイト	3～4kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	
		ナメクジ類	ナメナイト	3kg/10a	収穫3日前	2回/メタ6回(株元散布2回)		
☆		ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植穴処理	
			家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時		土壌混和	
			サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	
			ネキリベイト	3g/㎡	は種時～生育初期	5回		
☆		ハイマダラノメイガ	ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/BT-	植穴処理 土壌混和	
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)		
		サンケイデナボン5%ベイト	3～6kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布		
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100～300ml/㎡)		
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡ (1～2g/株)	定植時	1回	植穴処理		
		STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100～300ml/㎡)		
☆		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布		
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
	黄化病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和		
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫7日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	はくさい	黒斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、 散布2回)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・ 定植前土壌混和1回、散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	作業土壌混和
				30～40kg/10a			全面土壌混和
☆		菌核病	モスビラン・トップジンM スプレー	原液	収穫14日前	2回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1 回、散布・定植後株元散布合計3回)/チオ3 回(種子処理1回、は種後2回)	散布
		白さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、 散布2回)	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・ 定植前土壌混和1回、散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		白斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍		5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、 散布2回)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・ 定植前土壌混和1回、散布2回)	
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100～300ml/㎡)
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1200倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
		べと病	オーソサイド水和剤80	600倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、 散布2回)	
			STダコニール1000	1000倍		2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・ 定植前土壌混和1回、散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤				
	葉ごぼう	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
☆	葉しょうが	アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し収穫30日前まで	4回	株元散布
	はすいも(葉柄)	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)
☆	ハスカップ	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	2回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(200～700ml/㎡)
☆		ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液			原液
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(200～700ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
	パセリ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫14日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
		キアゲハ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫前日	3回	株元散布
		立枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫45日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(3L/㎡)
	葉たまねぎ	白色疫病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)
		苗立枯病					
		灰色かび病					
	はっか	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫前日	2回	株元散布
	はつかだいこん	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)					
		タネバエ					
		ネキリムシ類					
	パッションフルーツ	疫病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回	散布(200～700L/10a)
		円斑病					
	はなっこりー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ3回(定植時土壌混和1回、 散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
	はなみずき	アメリカシロヒトリ	ベニカX乳剤	500倍	—	6回	散布
		うどんこ病	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
			ベニカX乳剤	500倍		6回	
	パパイヤ	ナガカタカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
		ヒラタカタカイガラムシ			収穫14日前		散布(200～700L/10a)
☆		黒腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍			
		炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	5回	
	はぼたん	アオムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			ベニカAスプレー	原液		6回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
☆			ベニカAスプレー	原液		6回	散布
			ベニカグリーンVスプレー		5回/フェン6回/ミク5回		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
☆	はぼたん	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～600倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100～300ml/㎡)
☆		ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布
☆		ヨトウムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布
	うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
☆	はまなす(果実)	シンクイムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(200～700ml/㎡)
☆	ばら	アザミウマ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
			ベニカ水溶剤			2000～4000倍	4回
		アブラムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍		5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)
			GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
			オルトランDX粒剤	1g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			GFオルトラン液剤	250～500倍		5回	散布(100～300ml/㎡)
			園芸用キンチョールE	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
			家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカR乳剤	100倍			
			ベニカXガード粒剤	5～10g/株 (但し、100g/㎡ まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカXファインスプレー		発生初期		散布
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
			ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		4回	
			GFモストツブジンRスプレー	原液		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布
			モスピラン・トップジンM スプレー			5回	
			モスピラン液剤	500倍		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布(100～300L/10a)
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
		クロケシツブ チョッキリ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			ベニカR乳剤	100倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
		コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍		4回	生育期株元灌注 (1L/㎡)
		コガネムシ類(成虫)	ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			ベニカR乳剤	100倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布
		コガネムシ類(幼虫)	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
		コナジラミ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布
	ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	—	—	—	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
	ゴマダラカミキリ成虫	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回		
	チュウレンジハバチ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
		オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
☆		チュウレンジハバチ	GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)
			園芸用キンチョールE	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカR乳剤	100倍		6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
			ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回	
			ハスモンヨトウ	ベニカR乳剤	100倍	—	6回
ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期		4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布		
ベニカXファインスプレー				4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回			
		ハダニ類	園芸用キンチョールE	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
			ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100～300L/10a)
			ベニカR乳剤	100倍	—	6回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
			ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
			ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回	
			GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
		ハバチ類	ベニカXファインエアゾール	—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	発生初期		散布	
☆		バラシロカイガラムシ	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
		ヒラズハナアザミウマ	ベニカR乳剤	100倍		6回	散布(100～300ml/㎡)
		フラーバラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍			数回断続噴射 (30cm離す)
ばら		うどんこ病	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
			STサブロー乳剤	1000倍		5回	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000			6回	
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカXファインスプレー		発病初期	—	散布
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)
			マイローズ殺菌スプレー	原液		—	散布
			GFモストップジンRスプレー		発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
			モスピラン・トップジンM スプレー			5回	
			兼商モレスタン水和剤	20g/100㎡ (50㎡×2m)	—	10回	くん煙
		茎腐病	サンケイ	600倍		8回	散布(100～300L/10a)
			オーソサイド水和剤80	800倍			
		黒星病	GFオルトランC	—		—	数回断続噴射 (30cm離す)
			STサブロー乳剤	1000倍		5回	散布(100～300L/10a)
			STダコニール1000			6回	
			家庭園芸用トップジンMゾル		発病初期	5回	
			ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
			ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
			ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元ー/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	
			ベニカXファインエアゾール		—	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカXファインスプレー		発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ6回	散布
			ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		6回	散布(100～300ml/㎡)
			マイローズ殺菌スプレー	原液		—	散布
			GFモストップジンRスプレー		発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
			モスピラン・トップジンM スプレー			5回	
			さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回
		立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	ばら	炭疽病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)		
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	－				
		灰色かび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期				
			ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT－	生育期株元散布		
			ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布		
		斑点病	STダコニール1000	1000倍	－	6回	散布(100～300L/10a)		
		べと病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回			
☆	パンジー	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元－/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布		
		アブラムシ類				6回			
		クロバネキノコバエ 類	ベニカXネクストスプレー			4回/還元－/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回			
☆			ベニカJスプレー			6回			
		ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー						
		ハダニ類				4回/還元－/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回			
		うどんこ病							
		根腐病	GFベンレート水和剤	2000倍	育苗期	2回	灌注(セルトレイ(60× 30cm)1冊当り500ml)		
		灰色かび病	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元－/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布		
☆	ピーマン	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	2g/株	定植時	1回	株元散布		
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布		
			ベニカR乳剤	200倍		3回	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカXガード粒剤	10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、散 布・定植後株元散布合計2回)/BT－	株元散布		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、散 布・定植後株元散布合計2回)	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフルVスプレー	原液		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、散 布・定植後株元散布合計2回)/ミク4回	散布		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	散布(100～300ml/㎡)		
☆			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			散布		
		カメムシ類	ベニカAスプレー	原液		2回/クロ3回(定植時までの処理1回、散 布・定植後株元散布合計2回)	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和		
		コガネムシ類(幼虫)							
		コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、散 布・定植後株元散布合計2回)	散布(100～300ml/㎡)		
☆		タバコガ	ベニカAスプレー	原液		5回	散布		
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフル乳剤	300倍					
		チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍		3回	散布(100～300L/10a)		
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和		
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布		
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)		
			ベニカR乳剤	200倍		3回	散布(100～300ml/㎡)		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回			
		ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤			2回/クロ3回(定植時までの処理1回、散 布・定植後株元散布合計2回)	散布		
			ベニカベジフルスプレー	原液		3回	散布(100～300L/10a)		
		うどんこ病	STサブロール乳剤	1000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布		
			STダコニール1000			2回/クロ3回(定植時までの処理1回、散 布・定植後株元散布合計2回)/ミク4回			
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)		
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回	散布(100～300L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍			散布(100～300L/10a)		
			兼商モレスタン水和剤	20g/100㎡ (50㎡×2m)			くん煙		
		黒枯病	STダコニール1000	1000倍			散布(100～300L/10a)		
		炭疽病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)		
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ2回(種子粉衣1回)	種子粉衣		
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	2回/キャブ2回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)		
		斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)		
		モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍			－	移植・各作業 (摘芽、誘引等) 直前散布(100L/10a)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
	ピーマン	モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	原液	管理作業時	－	手指、器具を薬液に浸漬し、濡れた状態で使用		
	☆ ひいらぎもくせい	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元－/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布		
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
		カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元－/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回			
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
		ケムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元－/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回			
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
		ヘリグロテントウノミハムシ	ベニカXネクストスプレー			6回/還元－/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回			
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
		うどんこ病	ベニカXネクストスプレー			6回/還元－/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回			
			ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回			
	ひえ	アワノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	－	散布(100～300ml/㎡)		
	ピタヤ	炭腐病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)		
☆	☆ ひまわり	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布		
		タバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)		
☆		ハダニ類	ベニカJスプレー	原液		6回	散布		
		茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	－	8回	散布(100～300L/10a)		
		黒斑病							
		立枯病							
		苗立枯病							
		べと病							
	びやくし	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫90日前	4回	株元散布		
	ひろしまな	白斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫28日前	2回	散布(100～300L/10a)		
	びわ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)		
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回			
		カイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。		
		カミキリムシ類		2000倍					
		カメムシ類		2000～4000倍					
		クワカミキリ	園芸用キンチョールE	－	収穫7日前	3回	散布(200～700L/10a)		
		ミカンハダニ	バロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)		
		ごま色斑点病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回	散布(200～700ml/㎡)		
		灰斑病							
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回/チオ7回(塗布3回、散布3回、灌注1回)	塗布		
	びわ(葉)	クワカミキリ	園芸用キンチョールE	－	収穫7日前	3回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。		
	斑入りアマドコロ	コウモリガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	－	6回	散布(100～300ml/㎡)		
		ハマキムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回			
		茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	－	8回	散布(100～300L/10a)		
		斑点病							
		苗立枯病							
	立枯病								
	ふき	灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300L/10a)		
		葉枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前		散布(100～300ml/㎡)		
	ふじまめ	シロイチモジ マダラメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	－	散布(100～300ml/㎡)		
	ぶどう	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	散布(200～700ml/㎡)		
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		散布	
		コガネムシ類							
		コナカイガラムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液					
		チャノキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍			－		散布(200～700ml/㎡)
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍					
			ダニ太郎	1000～1500倍	収穫21日前	1回	散布(200～700L/10a)		

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	ぶどう	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)
			家庭園芸用マラソン乳剤			6回	散布(200～700ml/㎡)
		フタテンヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	
		ブドウサビダニ	ダニ太郎	1000倍	収穫21日前	1回	散布(200～700L/10a)
		ブドウトラカミキリ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)
		うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		枝膨病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	200倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		切り口及び 傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	塗布
		黒とう病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	収穫45日前	1回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	
			GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	
				200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		つる割病	トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	塗布
			GFベンレート水和剤	200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		晚腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布1回)	塗布
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
				200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
		べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
			サンボルドー	600倍	—	—	散布
		芽枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/㎡)
	ぶどう(小粒種)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫90日前	2回/MEP4回(収穫終了後から萌芽まで2 回、萌芽後2回)	散布(200～700ml/㎡)
		キンケクテプト ゾウムシ成虫		1000倍			
		ハマキムシ類		1000～2000倍			
		ブドウスカシバ		1000倍			
		ブドウトラカミキリ		1000～2000倍			
		ブドウトリバ		1000～2000倍			
	ぶどう(大粒種)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫21日前	2回/MEP4回(収穫終了後から萌芽まで2 回、萌芽後2回)	散布(200～700ml/㎡)
		キンケクテプト ゾウムシ成虫		1000倍			
		ハマキムシ類		1000～2000倍			
		ブドウスカシバ		1000倍			
		ブドウトラカミキリ		1000～2000倍			
		ブドウトリバ		1000～2000倍			
	ぶな(伐倒木)	クワイカビ類による 木材腐朽	トップジンMペースト	原液	伐倒直後	1回/チオ5回	木口に塗布
	プラタナス	アメリカシロヒトリ	スミソン乳剤	1000～2000倍	—	6回	散布
	プリムラ	アブラムシ類	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
		灰色かび病	家庭園芸用トップジンMゾル	1000倍	発病初期		散布(100～300L/10a)
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
	ブルーベリー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
		オウトウショウ ジョウバエ					
		ケムシ類					散布
		すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	2回/キャブ5回(生育期2回、 収穫終了後～落葉期3回)	散布(200～700L/10a)
		バルデンシア葉枯病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700ml/㎡)
		灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	2回/キャブ5回(生育期2回、 収穫終了後～落葉期3回)	散布(200～700L/10a)
			家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(200～700ml/㎡)
		斑点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500～1000倍	収穫21日前	2回/キャブ5回(生育期2回、 収穫終了後～落葉期3回)	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700ml/㎡)
☆	ブロッコリー	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
			ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(定植時までの処理1回、 定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		5回	散布(100～300ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	ブロッコリー	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ4回(定植時までの処理1回、 定植後散布3回)/BTー	植穴処理土壌混和
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、 定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤の生育期処理1回)	土壌混和
☆		コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200倍		3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、 定植後散布3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍			
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
☆		ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布
			家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤の生育期処理1回)	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布
		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	
		菌核病	GFベンレート水和剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		根こぶ病	STダコニール1000	1000倍	定植時	1回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	灌注(3L/㎡)
			石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回	作業土壌混和
				30～40kg/10a			全面土壌混和
		べと病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前(収穫21日前)	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100～300L/10a)
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		ペゴニア	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回
	ベニカXファインエアゾール			原液	ー	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	数回断続噴射 (30cm離す)
	コガネムシ類(幼虫)		オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
	うどんこ病		GFオルトランC	ー	ー	ー	数回断続噴射 (30cm離す)
			ベニカXファインエアゾール	原液		4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	
☆	ペチュニア	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布
			GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
			モスピラン液剤			500倍	
☆		クロハネキノコハエ類	ベニカJスプレー	原液		6回	散布
		ハダニ類	GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
		うどんこ病					
	ポインセチア	コナジラミ類	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	発生初期	10回	散布(100～700L/10a)
		うどんこ病		2000倍			
	ほうれんそう	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)	
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	2回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		4回	
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	2回	株元散布
		ハクサイダニ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前		散布(100～300ml/㎡)
☆		ホウレンソウ ケナガコナダニ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫21日前		
		萎凋病	GFベンレート水和剤	2000倍	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(3L/㎡)	
	ぼたん	根黒斑病	GFベンレート水和剤	20倍	植付前	2回	苗基部浸漬(10分)
				500倍			苗基部浸漬(16時間)
	ホップ	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)
	まくわうり	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	10回	散布(100～300L/10a)
		つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布
	まさき	アオバハゴロモ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
		アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
		カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
		ケムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	
			ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
			ベニカケムシエアゾール			4回/クロ6回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
☆		コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤			250倍	発生初期

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	まさき	ミノウスバ	GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)
			ベニカケムシエアゾール	—	—	4回/クロ6回/フェン6回	数回断続噴射 (30cm離す)
		うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回	散布(100～300L/10a)
			ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元ー/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布
			ベニカXファインスプレー		発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	
	マリーゴールド	アブラムシ類	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布
		ハスモンヨトウ					
		ハモグリバエ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)
		うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布
	マルメロ	ごま色斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	4回	散布(200～700L/10a)
		黒点病	サンケイ オーソサイド水和剤80		収穫14日前	6回	
		切り口及び 傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ9回(塗布3回、散布6回)	塗布
		マンゴー	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回
	コナカイガラムシ類						
	チャノキイロ アザミウマ		ベニカR乳剤	100倍	収穫14日前	2回/フェン7回(噴射5回、散布2回)	散布(200～700L/10a)
	ハダニ類		ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回	
			バロックフロアブル	2000倍		2回	
	炭疽病		サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		3回	
	実えんどう		ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	
	みかん	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	5回/MEP5回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)
		カメムシ類		1000倍			
		コアオハナムグリ					
		サンホーゼ カイガラムシ					
		チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700L/10a)
		ハダニ類					
		ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	5回/MEP5回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)
		ミカンサビダニ	バロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(200～700L/10a)
			兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫7日前	3回	
		ミカンハダニ	バロックフロアブル	2000～3000倍	収穫前日	2回	
		黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	600～800倍	収穫60日前		
		小黒点病					
		そうか病	家庭園芸用トップジンMゾル	700～1000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人ヘリ散布合計5回)	散布(200～700ml/㎡)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	
		貯蔵病害 (青かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル	1000～2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布 及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)
		貯蔵病害(黒斑病)	家庭園芸用トップジンMゾル	1000～2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布 及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)
		貯蔵病害(軸腐病)		4000～6000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)
		貯蔵病害(白かび 病)					
		貯蔵病害(炭疽病)					
		貯蔵病害 (緑かび病)	家庭園芸用トップジンMゾル	1000～2000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布 及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)
			GFベンレート水和剤	4000～6000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)
		灰色かび病		2000～3000倍			
	みしまさいこ	炭疽病	STダコニール1000	800倍		3回	散布(100～300L/10a)
	みずかけな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	1回	作条散布
☆	みずな	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
			ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300倍			
☆		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)	散布
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍			散布(100～300ml/㎡)
		ダイコンハムシ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	3回	散布
☆			ベニカAスプレー	原液			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)	散布
☆			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカAスプレー	原液			散布
			ベニカベジフル乳剤	450倍			散布(100～300ml/㎡)
		ヤサイゾウムシ					
		立枯病	STダコニール1000	1000倍	は種時	1回	灌注(3L/㎡)
	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫14日前	1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	みずな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和
		白斑病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫14日前	1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)
	みつば	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			散布
		ハダニ類	パロックフロアブル	3000倍	収穫前日 (伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで)	2回	散布(100～300L/10a)
		菌核病	GFベンレート水和剤	種子重量0.5%	は種前	1回	種子粉衣
				500倍			種子浸漬(24時間)
		べと病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫75日前)	3回	散布(100～300L/10a)
	ミニトマト	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			パイベニカVスプレー	原液		6回	散布
			ベニカXガード粒剤	5g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/BT—	株元散布
			ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/フェン1回/メパニ4回	散布
			ベニカグリーンVスプレー			1回/フェン1回/ミク3回	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、 散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液		—	散布
			ベニカベジフル乳剤	450倍		1回	散布(100～300ml/㎡)
		オンシツコナジラミ	アーリーセーフ	300倍	—	散布(150～500L/10a)	
		コナジラミ類	ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/BT—	植穴処理土壌混和
			ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/フェン1回/メパニ4回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、 散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/ミク3回	散布
		トマトサビダニ	アーリーセーフ	300～600倍	—	—	散布(150～500L/10a)
			ダニ太郎	1000倍		—	散布(100～300L/10a)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	1回	株元散布
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100～300L/10a)
		ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・ 定植時土壌混和合計1回、 散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXファインスプレー	原液		1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/フェン1回/メパニ4回	散布
		萎凋病	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前～定植1ヵ月後	2回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、 散布3回)	灌注(150～300ml/株)
		うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	—	散布(150～500L/10a)
			家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍		—	散布(100～300ml/㎡)
			STダコニール1000	1000倍		2回	散布(100～300L/10a)
	パンチョTF顆粒水和剤		2000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ5回			
	疫病	STダコニール1000	1000倍	2回		散布(100～300ml/㎡)	
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1500倍	2回/ベンチ3回/TPN2回			
	褐色輪紋病	STダコニール1000	1000倍	2回		散布(100～300L/10a)	
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	3回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、 散布3回)		散布(100～300ml/㎡)	
	さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	—		散布(100～300L/10a)	
	すすかび病	STダコニール1000	1000倍				2回
	炭疽病					—	散布(100～300L/10a)
	葉かび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	—		散布(100～300ml/㎡)	
		STダコニール1000	1000倍	2回			散布(100～300L/10a)
		ベニカグリーンVスプレー	原液	1回/フェン1回/ミク3回		散布	
		ベニカベジフルVスプレー		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/ミク3回			
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	3回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、 散布3回)		散布(100～300ml/㎡)	
	灰色かび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	—		散布(100～300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍	2回			
		ベニカXファインスプレー	原液	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土 壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合 計3回)/フェン1回/メパニ4回		散布	
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	3回/ベノ6回(種子1回、灌注2回、 散布3回)		散布(100～300ml/㎡)	
	斑点病	STダコニール1000	1000倍	2回		散布(100～300L/10a)	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	ミニトマト	モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍	収穫前日	—	移植・各作業 (摘芽、誘引等) 直前散布(100L/10a)
		輪紋病	STダコニール1000	1000倍		2回	散布(100～300L/10a)
	みやこわすれ	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
		根腐病					
		立枯病					
		苗立枯病					
	みょうが(花穂)	ナスコナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡) 花穂の発生期はマルチフィルム被覆により 散布液が直接花穂に 飛散しない状態で使用
		ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍			散布、花穂発生期には マルチフィルム被覆し、 散布液が花穂に飛散し ない状態で使用
		いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡) 花穂に飛散しない状態
		葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前		散布(100～300L/10a)
		紋枯病					
	みょうが(茎葉)	ナスコナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	みょうが(花穂)の 収穫前日まで、 花穂を収穫しない 場合は開花期終了まで	3回	散布(100～300ml/㎡)
		ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍			散布(100～300L/10a)
		いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍			散布(100～300ml/㎡)
		紋枯病	STダコニール1000	1000倍	みょうが(花穂) 収穫14日前まで、 花穂を収穫しない 場合は開花期終了まで	4回	散布(100～300L/10a)
		葉枯病					
	麦類	うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	500倍	収穫前日	—	散布(60～150ml/㎡)
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/シフルフェ2回/トリフ3回 (種子粉衣1回)	散布(60～150L/10a)
		雪腐病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	根雪前	1回	散布(60～150ml/㎡)
	メキャベツ	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和
☆	メロン	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液		4回	散布
			ベニカR乳剤	100～200倍			散布(100～300ml/㎡)
			ベニカXネクストスプレー	原液		2回/還元ー/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	
		ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	3回
			家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			
		ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和
		ケラ					
		コガネムシ類(幼虫)					
		コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
		タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和
		ネキリムシ類					
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100～300L/10a)
			バロックフロアブル	2000倍		2回	散布(100～350L/10a)
			ベニカR乳剤	100～200倍		4回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回	
		ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100～300ml/㎡)
	ミナミキイロアザミウマ						
	うどんこ病	STサブロール乳剤	2000倍	収穫3日前	6回	散布(100～300L/10a)	
		STダコニール1000	700倍		5回		
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫前日	2回/シフルフェ2回/トリフ5回		
		兼商モレスタン水和剤	2000～4000倍	収穫3日前	10回	常温煙霧(5L/10a)	
			100g/10a				
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)	
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)	
	つる枯病		600倍				
		STダコニール1000	1000倍	収穫3日前	5回		
		トップジンMペースト	原液	発病初期(収穫21日前)	1回/チオ5回(種子処理1回、散布3回)	塗布	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	メロン	つる枯病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣	
				800倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/㎡)	
				600倍	収穫14日前	5回	散布(100～300L/10a)	
		べと病	STダコニール1000	700～1000倍	収穫3日前		散布(100～300ml/㎡)	
			GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍				
		モザイク病感染防止	家庭園芸用レンテミン液剤	10倍	収穫前日	－	移植・各作業 (摘芽、誘引等) 直前散布(100L/10a)	
	原液			管理作業時	手指、器具を薬液に 浸漬し、濡れた 状態で使用			
	もも	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回	散布	
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回		
			ベニカベジフルスプレー	原液		6回	散布	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	散布(200～700ml/㎡)	
			カイガラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤		2000倍		
		カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回		
			ベニカベジフル乳剤	300倍		6回		
			ベニカベジフルVスプレー	原液		3回/クロ3回/ミク4回	散布	
☆		クビアカツヤカミキリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	成虫発生初期 但し、収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前	3回		
		クワシロ カイガラムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
		コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前	3回		
		コガネムシ類(成虫)	ベニカベジフルスプレー	原液		6回	散布	
☆		シンクイムシ類	ベニカAスプレー		収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)		散布(200～700ml/㎡)
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫7日前	6回		
			ベニカS乳剤	200～300倍	収穫7日前	3回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		6回		
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	6回		
		ナシヒメシンクイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700L/10a)	
		ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫前日	1回		
			バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回		
☆			家庭園芸用マラソン乳剤			5回	散布(200～700ml/㎡)	
☆		ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液		6回	散布	
			ベニカS乳剤	300倍	散布(200～700ml/㎡)			
			ベニカベジフル乳剤	450倍				
		モモサビダニ	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(200～700L/10a)	
			バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回		
		モモシンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)	
☆		モモハモグリガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカR乳剤	100～200倍	収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)		
			ベニカS乳剤	200～400倍	収穫7日前	6回		
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回		
			ベニカベジフル乳剤	300～600倍		6回		
		うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回	塗布	
		切り口及び 傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)		
		黒星病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回	散布(200～700ml/㎡)	
		縮葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発芽前	4回	散布(200～700L/10a)	
		灰星病	STサブロール乳剤	800～1000倍	収穫前日	5回	散布(200～700L/10a)	
			STダコニール1000	1000倍		6回		
			家庭園芸用トップジンMゾル	700倍		6回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回	散布(200～700ml/㎡)	
		ホモブシス腐敗病						
	もりあざみ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し収穫7日前まで	3回	株元散布	

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	もりあざみ	ステムフィリウム 葉枯症	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300L/10a)
	モロヘイヤ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類					
		カメムシ類					
		マメコガネ					
	やなぎ	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	1000倍	発生初期	10回	散布(100～700L/10a)
		うどんこ病		2000倍	発病初期		
☆	やまのいも	アザミウマ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(100～300ml/㎡)
		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1回	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(植付時までの処理1回、 植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布
		ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100～300L/10a)
		ヤマノイモコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		収穫45日前		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍			散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	6回	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(植付前1回、植付後3回)	散布(100～300ml/㎡)
		つる枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	6回	散布(100～300L/10a)
			葉渋病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(植付前1回、植付後3回)
	やまのいも(むかご)	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	6回	散布(100～300L/10a)
		つる枯病					
		葉渋病					
	ヤングコーン	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫14日前まで	4回	株元散布
	ゆうがお	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300L/10a)
		炭疽病					
		べと病					
	ゆきやなぎ	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	—	8回	散布(200～700L/10a)
	ゆり	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回	散布(100～300L/10a)
		茎腐症(リゾープス菌 による)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル3回	全面土壌混和
			斑点病	STダコニール1000	1000倍	—	6回
		葉枯病	家庭園芸用トップジンMゾル	発病初期		5回	
			腐敗病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400倍	植付前または貯蔵前	1回/キャブ8回
	らっかせい	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫7日前	3回	株元散布
		褐斑病	STダコニール1000	500倍	収穫14日前	4回	散布(100～300L/10a)
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫7日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
		茎腐病		2000倍			
		黒渋病		2000～3000倍			
		白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a	収穫45日前	1回	株元散布
	そうか病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)	
	らっきょう	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	2回/MEP3回(植付前1回、植付後2回)	散布(100～300ml/㎡)
		ネダニ類			植付前	1回/MEP3回(植付前1回、植付後2回)	30分間種球浸漬
		乾腐病	GFベンレート水和剤	500倍	植付直前	1回	種球浸漬(30分)
		白色疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		灰色かび病	STダコニール1000				散布(100～300L/10a)
	リアトリス	ハマキムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/㎡)
☆	リーフレタス	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	2回	散布
☆			ベニカXネクストスプレー		収穫14日前	2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回、定植後株元散布2回) /ピリ2回/ベル5回/マン3回	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍		2回	散布(100～300ml/㎡)
☆		ヨトウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前		散布
			ベニカS乳剤	200～300倍	収穫14日前		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
		すそ枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前		散布(100～300L/10a)
	べと病						
	りんご	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(200～700ml/㎡)

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
	りんご	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)	
			ベニカベジフルVスプレー	原液	収穫7日前		散布	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)	散布(200～700ml/㎡)	
		カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回		
		ギンモンハモグリガ						
		キンモンホソガ						
		ケムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液		散布		
		コガネムシ類成虫	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		収穫30日前		散布(200～700ml/㎡)
		コナカイガラムシ類						
		シンクイムシ類						
		ナシグンバイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍				
		ナシヒメシンクイ						
		ナミハダニ	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫前日	1回	散布(200～700L/10a)	
			バロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回		
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	収穫前日	－	散布(200～700ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)		
		ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回		
		ヒメボクトウ	園芸用キンチョールE	－	収穫後から摘果期	2回/ベル4回(散布2回、噴射2回)	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
		モモシンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
		リンゴハダニ	ダニ太郎		収穫前日	1回	散布(200～700L/10a)	
			バロックフロアブル	2000～3000倍	収穫14日前	2回		
		リンゴワタムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/㎡)	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)		
		うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	－		散布(200～700L/10a)
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫7日前	2回/シフルフェ2回/トリフ3回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)	
		褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)	
		切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ10回(塗布3回、 灌注1回、散布6回)	塗布	
		黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫30日前	1回	散布(200～700L/10a)	
			サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1200倍	収穫前日	6回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回		散布(200～700ml/㎡)
		黒星病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	収穫45日前	6回	散布(200～700L/10a)	
			STダコニール1000	1000倍		3回		
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回		散布(200～700ml/㎡)
		すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)	
		すす斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍		6回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/㎡)	
		炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍		6回	散布(200～700L/10a)	
		斑点落葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)	
			STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)	
		腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定時、 病患部削り取り直後	3回/チオ10回(塗布3回、 灌注1回、散布6回)	塗布	
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)	
		モニリア病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700L/10a)	
			GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)	
		輪紋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍		6回	散布(200～700L/10a)	
			トップジンMペースト	原液		剪定時、 病患部削り取り直後	3回/チオ10回(塗布3回、 灌注1回、散布6回)	塗布
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)	
		りんご(苗木)	白紋羽病	GFベンレート水和剤	1000倍	植付直前	－	根部浸漬(10～30分)
	りんどう	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100～300L/10a)	
		ヒラズハナアザミウマ	家庭園芸用スミチオン乳剤		発生初期	6回	散布(100～300ml/㎡)	
		褐斑病	STダコニール1000					
		茎腐病	サンケイ	－	8回	散布(100～300L/10a)		
		立枯病	オーソサイド水和剤80					

	作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
	りんどう	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	—	8回	散布(100～300L/10a)
		葉枯病	STダコニール1000	1000倍		発病初期	
		花腐菌核病	家庭園芸用トップジンMゾル		3000倍		—
			GFベンレート水和剤				
☆	レタス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	
☆		アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布
			ベニカアスプレー	原液	収穫3日前	5回	
☆			ベニカXネクストスプレー		収穫7日前	2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回) /ピリ2回/ベル5回/マン3回	散布(100～300ml/㎡)
☆			ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	5回	
			家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前		
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ4回(粒剤の株元散布1回、散布3回)/チオ4回(種子処理1回、灌注1回、散布2回)	散布
		オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
		カタツムリ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫14日前	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回 (株元散布2回))	株元散布
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	は種時、植付時	2回	土壌混和
		コガネムシ類(幼虫)	植付前				
		ナメクジ類	ナメナイト	1～3kg/10a	収穫14日前	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回 (株元散布2回))	株元散布
☆		ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～9g/㎡	は種時、植付時	2回	土壌混和
			ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布
☆		ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回) /ピリ2回/ベル5回/マン3回	散布
☆		ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカアスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
			ベニカS乳剤	200～300倍	収穫7日前		散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
☆		菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫14日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布
			モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ4回(粒剤の株元散布1回、散布3回)/チオ4回(種子処理1回、灌注1回、散布2回)	
		すそ枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布3回)	散布(100～300L/10a)
			石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
			GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫14日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100～300ml/㎡)
	灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布3回)		散布(100～300L/10a)	
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)		散布(100～300ml/㎡)	
	ビッグベイン病	STダコニール1000	1000倍	収穫42日前	2回/TPN5回(土壌灌注2回、散布3回)	灌注(1.5～3L/㎡)	
		石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
	べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布3回)	散布(100～300L/10a)	
	わけぎ	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
		タネバエ					
		ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
			ベニカベジフルスプレー	原液			
			ベニカベジフルVスプレー				
		ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	4回	散布(100～300ml/㎡)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布
		萎凋病	GFベンレート水和剤	500倍	植付前	1回	種球浸漬(30分)
		黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100～300L/10a)
		小菌核腐敗病					
		さび病		500倍	出芽揃い後(出芽3日後～10日後まで)	1回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	灌注(0.5L/㎡)
		苗立枯病(リゾクトニア菌)					
		葉枯病		1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100～300L/10a)
		べと病					



あしたを育てる。